

会 誌



令和 8 年 新年号

第 72 卷 第 2 号

2026

通卷 306 号



一般社団法人

兵庫県鍼灸師会

目 次

☆ 巻頭言	副会長 西口 静江	1
☆ 2025 年度 全国師会長会議および日本鍼灸師会 創立 75 周年の報告	会 長 森口 一也	2
☆ 2025 年度 日本鍼灸師会定時代議員総会および日本鍼灸師連盟総会の報告	副会長 岩本 匡史	3
☆ 会務報告		4 - 8
☆ 各部報告・支部だより		9-14
☆ 近畿ブロック会議 in 福井	副会長 西口 静江	15-16
☆ 第 52 回 東洋医学夏季大学を終えて	総務副部長 今富 祐二	17
■ 全国大会関連		
☆ 第 20 回 全国大会 in 茨城 参加報告	厚生部長 實 明日香	18
☆ 第 21 回 全国大会 in 兵庫に向けて	全国大会 実行副委員長 吉田 克典	19-21
■ 各部の活動報告		
☆ 令和 7 年度 全国保険部長会議報告	保険部長 宮川 浩	22
☆ 学術講習会を通して	学術副部長 伊坂 弘一郎	23
☆ 子育て支援メッセ in 淡路島	普及部長 山崎 大介	23
☆ 第 10 回棚田フェスははりま子育て応援フェスティバル	普及副部長 大内アルベルト敏雄	24
☆ 青年部・厚生部 BBQ 交流会 開催報告	青年部長 川本 実央	25
■ 各支部の活動報告		
☆ 但馬支部 活動報告	但馬支部長 小西 誠一	26
☆ 西宮支部 鍼灸展の開催報告（第 23 回）	西宮支部長 永田 美智江	27
☆ 東播支部 定例会 開催報告	東播支部長 園田 泰	28
☆ 灘支部 ボランティア活動報告	普及副部長 大内 アルベルト 敏雄	28
■ 寄稿・読み物		
☆ 第 20 回 JIMTEF 災害医療研修ベーシックコースを受講して	青年部長 川本 実央	29
■ お知らせ・巻末		
☆ トピック		30
☆ 会員消息・編集後記		31

◎ 広告掲載：株式会社 チュウオー / 株式会社 山正 / 株式会社 いっしん / 株式会社 ファロス/
株式会社 メイプル名古屋 / 株式会社 ビーンスターク / 花家行政書士事務所

(順不同、敬称略)

巻頭言



副会長 西口 静江

平素は当会の事業運営に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

近年、我が国では少子高齢化の進行により、西洋医学のみならず東洋医学を含めた統合医療の重要性が一層高まっております。その中には予防医学も含まれ、鍼灸の果たす役割はますます大きくなっていると感じております。

また、日本全体の就業状況を見ますと、生産年齢人口が減少する一方で、医療・介護・福祉分野の就業者は拡大傾向にあります。厚生労働省「令和4年版 厚生労働白書－社会保障を支える人材の確保－」の推計によれば、医療・福祉分野の就業者は2040年には現在よりも多くの人材が必要とされるとの見込みが示されています。

適材適所、どこにどのような人材・職種の配置が必要かを常に念頭に置く必要はあるものの、「鍼灸」が対応できる範囲は幅広く、まさに“ピンチはチャンス”です。社会が大きく変化する中で、私たち鍼灸師がどれだけ役割を広げられるかは、今からどのように備え、行動していくかにかかっております。

VUCAと呼ばれる先行き不透明な時代において、鍼灸および鍼灸師が社会の中で今まで以上に特化した価値をいかに作り出せるのか。一人ひとりが「人財」となり主体性を持ち、自ら考え行動することで、その道筋は明るいものになると考えております。

そのような中、来る令和8年10月3日(土)・4日(日)には、第21回公益社団法人日本鍼灸師会全国大会兵庫大会が神戸にて開催されます。当会は担当鍼灸師会として企画・運営を任せていただいております、下記のテーマのもと実施いたします。

テーマ：つながる鍼灸 ひらく未来 ～神戸から世界へ～

「鍼灸」は人と人をつなぎ、心と体を紡ぐ架け橋です。その力で未来をひらき、健康で豊かな社会の実現を目指したい。この想いを、ここ神戸から皆様へ、そして世界へと広げてまいります。現在、関係各所と打ち合わせを重ね、多くの皆様にお越しいただき、鍼灸の素晴らしさに触れていただける大会となるよう、一同準備を進めております。「来て良かった」と合言葉のように言っていただける大会を目指してまいります。

さらには本年、当会は創立75周年を迎えます。顔が見える関係づくり、そしてより力強い会運営の確立がこれまで以上に求められる年となります。先人の築いてこられたものを大切にしながら、新たな視点も持ち続けることを忘れず、邁進してまいります。

末筆ながら、本年も変わらぬご指導とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2025 年度 全国師会長会議と日本鍼灸師会創立 75 周年の報告

会長 森口 一也



令和 7 年 11 月 30 日（日）10 時より、安田副会長の開会の辞、中村会長の挨拶により全国師会長会議が始まりました。各委員会からの報告が行われましたが、これがなかなか長い。

中村会長からは、先日京都で開催された「医心方」をユネスコ無形文化遺産に推薦する集まりについての報告がありました。この話は、日本医師会会長の松本吉郎会長からもたらされたものです。次年度の日本鍼灸師会全国大会・兵庫大会において、医師会および鍼灸 3 師会が連携し、ユネスコ無形文化遺産登録に向けたシンポジウム形式で具体化していきたいとの思いが述べられました。

続いて、河原学術研修担当委員長より次年度全国大会兵庫の概要説明があり、次に兵庫師会長である私から、現在の進捗状況を報告しました。最後は児山副会長の閉会の辞により、師会長会議は終了しました。

その後、昼食をはさみ、日本鍼灸師会創立 75 周年記念式典が開催されました。小林副会長の開会の辞に始まり、中村会長の祝辞、来賓としてドクターで弁護士でもある日本鍼灸師会顧問・古川俊治参議院議員のご挨拶がありました。また、日本医師会副会長で参議院議員の釜本敏先生からはビデオメッセージが寄せられました。

さらに、日本鍼灸師会顧問である片山さつき財務大臣にもご多忙の中ご臨席いただき、来賓挨拶を賜りました。続いて、日本医師会副会長の角田徹副会長から祝辞があり、ここでも医心方に関するお話が触れられました。その後、各師会長の祝辞、来賓紹介および祝電披露が行われ、日本鍼灸師会 75 年の歩みについて児山副会長によるナレーションが披露されました。各種表彰ののち、安田副会長の閉会の辞をもって式典は終了しました。

引き続き、日本鍼灸師会 75 周年記念市民公開講座が、「2040 年を見据えた在宅医療の現状と課題 ～一人ひとりの生き方を支える～」と題して開催され、医療法人財団悠翔会理事長・診療部長の佐々木敦先生が講演されました。私どもにとっても決して他人事ではなく、「人は一人では生きていけない」ということを改めて考えさせられる内容で、90 分が非常に短く感じられる素晴らしい講演でした。

祝賀会場へ移動し、日本鍼灸師会 75 周年記念祝賀会が行われました。安田副会長の開会の辞、中村会長の挨拶に続き、衆議院議員柴山昌彦議員（代理秘書）をはじめ、各種団体長から祝辞が述べられました。最後に JIMTEF 理事長・小西先生による祝電披露があり、仲野前会長の乾杯のご発声で祝宴が始まりました。

2025 年度 日本鍼灸師会定時代議員総会 および日本鍼灸師連盟総会の報告

副会長 岩本 匡史



令和 7 年 6 月 15 日、東京都立産業貿易会館にて開催された日本鍼灸師会定時代議員総会および日本鍼灸師連盟総会に出席しました。詳細は「日本鍼灸新報」に譲りますが、今年度は役員改選があり、理事 18 名の枠に対し立候補者も 18 名であったため投票は行われず信任のみとなりました。監事については定員 2 名に対し 3 名の立候補があり、こちらのみ選挙が実施されました。会長職には引き続き中村聡会長が就任され、これからの 2 年間も采配を振るっていただきます。大変ご多忙の中、引き受けてくださったことに深く感謝申し上げます。そして退任された旧理事の皆様には長年のご尽力に心より御礼申し上げます。

改選前には令和 6 年度の報告事項および事業報告が行われ、その後に事前配布されていた質問への回答と質疑応答が続きました。私は、以前より会員減少の大きな要因として準会員制度の問題点を指摘してきましたが、今回の回答も残念ながら要点がかみ合っておらず、改めて回答をお願いしたところ、すぐに返答をいただいたものの、やはり論点のずれた内容でした。会員の皆様には申し訳ないと思いますが、この件について明確な回答を得ることは難しいと判断し、今後は別の形で改善策を探っていきたいと考えています。

今年度の全国大会は茨城県つくば市で開催され、総会の場では（一社）茨城県鍼灸師会会長の坂本一志先生より PR が行われました。集客にかなり苦労されたとのことで、そのご報告には重みがありました。続いて、来年度開催地となる兵庫県として、約 5 分間の PR を行ってまいりました。いよいよ兵庫大会の準備が本格的に始まります。会員の皆様には多方面でご協力をお願いすることになりますが、是非ともお力添えを賜りたく存じます。

また総会では、中村会長より全日本鍼灸学会との垣根をなくし、学術講習会の単位を相互に認定できるよう調整を進めているとの報告もありました。これが実現すれば、お互いの会の交流が活性化し、業界全体に活気が生まれるのではないかと期待しています。

続いて行われた日本鍼灸師連盟総会では、中村委員長が引き続き委員長に就任されました。「鍼灸マッサージを考える国会議員の会」からは衛藤晟一先生、片山さつき先生がお越しくださり、鍼灸への熱い思いとご尽力を語られました。衛藤先生が参院選に出馬されないと伺い残念に思いましたが、これまでのご支援に深く感謝しています。また片山さつき先生は、鍼灸療養費の大幅な引き上げに向け尽力いただいております。鍼灸の未来についても力強い言葉をくださいました。さらに、この度の高市内閣で財務大臣に就任されたことで、今後ますますのご活躍を期待しています。

以上、総会のご報告とさせていただきます。

■令和7年6月 理事支部長会

会場：兵庫県鍼灸師会館2階

日時：令和7年6月22日（日）13時～

出席者：出席理事13名（理事総数14名）、出席監事2名
（理事）森口一也、小西作太郎、岩本匡史、西口静江、山岸大介、宮川浩、吉田克典、實明日香、圓地綾、川本実央、渡邊竜一（第5号議案まで出席）、伊坂弘一郎、今富祐二
（監事）中村浩士、奥津えり子（WEB参加）
（支部長）大坪ちひろ、永田美智江、顧賢治、中村浩士

1. あいさつ

森口会長よりあいさつがあった。

2. 開会の辞

西口副会長より開会の辞があった。

3. 議事録者・議事録署名人の指名

議事録者：西口静江

議事録署名人：森口一也、中村浩士、奥津えり子

4. 協議事項**第1号議案 新入会員の件**

新入会員 稲田健一先生（中央区支部）の入会について、出席者全員の拍手をもって承認された。

第2号議案 各部報告・支部報告

事前配布資料に基づき、各部長・支部長が内容の確認および修正を行った。

また、令和7年度役員改選に伴い、表彰委員会の資料作成は今富総務副部長が担当することとなった。

第3号議案 第52回 東洋医学夏季大学の件

岩本総務部長より議案が上程された。

- 当日の出席確認を行った。
- 役割分担について協議を行った。

司会進行について

圓地広報部長より、司会進行担当者は講座前に講師との打合せが必要であり、入れ替えが難しいため、2名体制が望ましいとの意見があった。

チラシ配布について

西口学術部長より、理事・支部長へ各10部配布し、周知活動に活用してほしいとの提案があった。不足分については後日連絡することとし、公共施設等へ設置依頼を行った場合は情報共有を行うこととした。

第4号議案 第21回 日本鍼灸師会全国大会 兵庫大会の件

岩本総務部長より議案が上程された。

大会タイムテーブルについて

予定会場である産業振興センターは9時より使用可能であり、大阪・茨城大会の時間割を参考に仮案を作成した。会場予約は1年前からとなるため不確定要素も多く、今後は柔軟に対応していくこととした。

【仮案】

〈1日目〉

11:00 開会式

12:00 基調講演またはシンポジウム

13:15 講座①②③

17:00 終了

18:00 懇親会

〈2日目〉

9:40 講座④⑤

12:00 ランチョンセミナー

13:00 講座⑥

14:25 県民公開講座

16:00 閉会式

※講座時間については今後検討。

講師について

推薦講師一覧をもとに、推薦理由等の説明があった。

シンポジウムについては、吉田組織部長の仮案として

伊田屋幸子氏（英国）、IKUE氏（米国）、南治成氏（大阪）の3名と折衝していくこととし、折衝は吉田組織部長が行う。

その他、鍼灸師・医師・教授の割合、実技の割合、関西圏鍼灸学校との兼ね合い等の意見が出され、講師選定は今後継続して行うこととした。

テーマについて

推薦テーマ一覧をもとに絞り込みを行い、テーマ4案・サブテーマ1案とした。時間割、講師、テーマ選定については継続審議とする。

確認事項

以下について岩本総務部長が確認を行う。

- ・日鍼会（機材・備品リスト）
- ・西鉄会社（準備・運営・委託費用詳細）
- ・産業振興センター（飲食の可否）

茨城大会視察人数について

現在の派遣予定は、青年部1名、総務部4名の計5名。

往復交通費のみ補助とし、日鍼会補助金を原資とするが、前払い不可のため本会で立替精算とする。

審議の結果、派遣人数は現時点で5名とし、参加者は領収書保管を必須とすることとした。

第5号議案 要望書の件

岩本総務部長より議案が上程された。

国への要望は日鍼会方針に沿うこととし、県への要望は今年度も助成金要望を行う。

神戸市への要望については神戸市鍼灸師会に一任し、夏季大学補助金については再度要望を行う。

第5号議案は賛成挙手多数で承認された。

第6号議案 配信機材補充の件

小西財務部長より議案が上程された。

令和7年度予算35万円のうち、5～6万円を充当予定とし、音響機材の質向上を優先する。

審議の結果、第6号議案は賛成挙手多数で承認された。

5. その他

・第1回学術講習会の報告

西口学術部長より、収支報告、当日の様子およびアンケート結果について報告があった。

・互療会の報告

實厚生部長より、学生は見学のみとした点や女性への配慮等、今後の検討課題が示された。

・全日本鍼灸学会近畿支部 会館利用の件

西口学術部長より、令和8年2月8日(日)13:00～17:00、講座開催目的での会館利用依頼について報告があり、本会が出向先であることを踏まえ、本件は報告のみとした。

・身元保証相談士協会とのタイアップの件

伊坂学術副部長より会誌に広告を掲載したこと、加えてチラシ配布や花家幸二氏本人からの説明の場を設けることが可能かとの提案があり、チラシ配布や説明の機会については慎重な意見が出された。協議の結果、**今回は広告掲載のみとし、今後については継続検討**とすることが確認された。花家氏からの説明の機会については、9月の理事支部長会で行うよう調整する。

・会誌6月号の件

圓地広報部長より会誌完成の報告があり、配信方法(ギガファイル便・添付併用)について確認を行った。

6. 閉会

吉田副会長より閉会の辞があり、閉会した。

■令和7年7月 臨時理事会

会場：ZOOM

日時：令和7年7月28日(日)20時30分～

出席者：出席理事14名(理事総数14名)、出席監事2名(理事)森口一也、小西作太郎、岩本匡史、西口静江、山嵯大介、宮川浩、吉田克典、實明日香、圓地綾、川本実央、渡邊竜一、大内アルベルト敏雄、今富祐二、伊坂弘一郎(第2号議案より出席)
(監事)中村浩士、奥津えり子

1. あいさつ・開会

森口会長よりあいさつおよび開会の辞が述べられた。

2. 議事録者・議事録署名人の指名

議事録者：西口静江

議事録署名人：森口一也、中村浩士、奥津えり子

3. 協議事項

第1号議案 大会テーマの件

岩本総務部長より議案説明が行われた。

6月理事支部長会で挙がった4テーマおよび全国大会執行部打合せにて提示されたテーマ案を基に検討を行い、多数決の結果、下記テーマに決定した。

※サブテーマ「神戸から世界へ」は6月理事支部長会で決定済み。

第21回 公益社団法人 日本鍼灸師会 全国大会 兵庫大会

大会テーマ

「つながる鍼灸、ひらく未来」 ～神戸から世界へ～

第2号議案 プロモーションビデオの件

岩本総務部長より議案説明が行われた。

テーマ決定を踏まえ、神戸の紹介を中心とした構成とし、今後段階的に内容を充実させていく方針が示された。

本日の意見を参考に、プロモーションビデオの制作は吉田組織部長に一任することが、全員挙手により承認された。

第3号議案 予算の件

岩本総務部長より議案説明が行われ、小西財務部長より暫定予算案の説明があった。

現時点で不明確な収支項目は計上せず、進捗に応じて見直していく方針が確認された。

本議案は内容確認および進捗共有に留め、引き続き予算の組み立てを行うこととなった。

第4号議案 各担当役割の件

岩本総務部長より議案説明が行われた。

各担当のリーダー・サブリーダー体制、スタッフ募集の考え方、クロック設置の可否、授乳室対応、ToDo リストの活用等について意見交換が行われた。

本議案は進捗報告とし、今後も検討を継続することとなった。

4. その他

・災害協定の件

森口会長より協定内容について今後精査し、8月中旬に正副会長にて取りまとめ、近畿ブロック会議で発表予定である旨の説明があった。

・75周年表彰の件

日本鍼灸師会より連絡があり、候補者選定を進めることとなった。

・次回臨時理事会開催の件

8月25日の週に開催予定とし、決定次第通知する。

5. 閉会

岩本副会長より閉会の辞が述べられ、閉会した。

■令和7年8月 臨時理事会

会場：ZOOM

日時：令和7年8月25日(月)20時30分～

出席者：出席理事13名(理事総数14名)、出席監事2名(理事)森口一也、小西作太郎、岩本匡史、西口静江、山嵯大介、宮川浩、吉田克典、實明日香、川本実央、渡邊竜一、大内アルベルト敏雄、今富祐二、伊坂弘一郎
(監事)中村浩士、奥津えり子

1. あいさつ・開会

森口会長よりあいさつが述べられた。

2. 開会の辞

西口副会長より開会の辞があった。

3. 議事録者・議事録署名人の指名

議事録者：西口静江

議事録署名人：森口一也、中村浩士、奥津えり子

4. 協議事項

第1号議案 全国大会講師（選定）・時間割の件

岩本総務部長より上程内容の説明が行われた。

〈講師選定〉

シンポジウム講師候補の伊田屋氏が海外在住であることから、通信環境に関する懸念が挙げられた。これに対し、事前の回線確認、録画対応、代役講師の確保など複数の対応策が検討された。

審議の結果、

①後日オンライン接続の確認を行う

②仮に招聘できない場合でもシンポジウム時間は変更しない

③代役講師を選定する

ことが決定された。

その他の講師については、追加推薦を募り、9月理事支部長会で審査することとした。

〈タイムテーブル〉

海外講師の時差や講座過密を考慮し、シンポジウム時間の調整および2日目に休憩時間を設ける案が承認された。

本議案は全員挙手にて承認された。

第2号議案 プロモーションビデオの件

吉田組織部長が作成したプロモーションビデオを視聴し、意見交換が行われた。

内容の最終調整については吉田組織部長一任とし、本議案は全員挙手にて承認された。

第3号議案 ポスターデザインの件

選定されたチラシデザインについて一部修正が必要との意見があり、再校正を行うこととした。

本議案は全員挙手にて承認された。

第4号議案 各担当役割の件

会場係および機材係のサブリーダーが決定したことが報告された。

・会場係サブリーダー：四良丸純一氏（尼崎支部）

・機材係サブリーダー：千速益生氏（東播支部）

本議案は全員挙手にて承認された。

第5号議案 開催場所の件（産業振興センター・KIITO 予約）

産業振興センターおよびKIITOの仮予約状況、担当割りについて報告が行われた。

第6号議案 災害対策委員会再構築の件

災害対策委員会の再構築について説明があり、岩本・吉田・西口の各氏を中心に進めることが承認された。

吉田組織部長が新たに災害委員に加わることとなった。

5. その他

・森口会長より、県との意見交換会（8月28日）の周知

・山崎普及部長より、第2回学術講習会（9月7日）の周知

・次回執行部打合せ（10月15日）開催予定の報告

6. 閉会

吉田副会長より閉会の辞が述べられ、閉会した。

■令和7年9月 理事支部長会

会場：兵庫県鍼灸師会館2階

日時：令和7年9月21日（日）13時～

出席者：出席理事14名（理事総数14名）、出席監事2名

（理事）森口一也、小西作太郎、西口静江、岩本匡史、山崎大介、渡邊竜一、圓地綾、今富祐二、吉田克典、實明日香、川本実央、大内アルベルト敏雄、伊坂弘一郎、宮川浩

（監事）中村浩士、奥津えり子

（支部長）大坪ちひろ、永田美智江、顧賢治

1. あいさつ

森口会長よりあいさつがあった。

2. 開会の辞

吉田副会長より開会の辞があった。

3. 議事録者・議事録署名人の指名

議事録者：吉田克典

議事録署名人：森口一也、中村浩士、奥津えり子

4. 協議事項

第1号議案 各部報告・支部報告

事前に提出された各部報告および支部報告について、修正および追加が行われた。

第2号議案 第21回日本鍼灸師会全国大会兵庫大会の件

岩本総務部長より上程理由および運営内容について説明が行われた。

産業振興センターの予約については、総務部に一括して対応することが承認された。

講師構成については、西口学術部長より一般講座・公開講座・実技等の振り分けが必要との意見が出され、推薦が行われた。

また、西口学術部長より茨城大会の説明があり、参加者には自身の担当内容を把握したうえで参加するよう要望があった。さらに、山崎普及部長より各種委員会の参加人数について質問があり、西口学術部長より約40名程度との回答があった。川本青年部長より青年部フェスについて説明があり、本議案は全員賛成で承認された。

第3号議案 第52回東洋医学夏季大学の件

小西財務部長より収支報告があり、西口学術部長より参加者内訳等の説明が行われた。

また、質疑対応について今後の改善点が提案され、岩本総務部長より今後の反省材料とする旨の発言があった。

本議案は全員賛成で承認された。

第4号議案 一般社団法人つなぎの件（お年寄り110番）

岩本総務部長より趣旨説明が行われ、西口学術部長より既存制度との違いについて説明があった。

個人対応の可否について意見が出されたが、会員への周知を

行うこととし、本議案は承認された。

第5号議案 健康ひょうご21県民運動推進の件

岩本総務部長より趣旨説明があり、山本基実先生を委員から外す案が提示された。本議案は全員賛成で承認された。

第6号議案 各委員会の件

今富総務副部長より提案理由の説明があり、理事会終了後に約30分間、委員会を開催することが提案された。
賛成多数により承認された。

5. その他

・第2回学術講習会の件

小西財務部長より収支報告が行われ、西口学術部長より講習会内容について説明があった。

・身元保証相談士協会とのタイアップの件

理事支部長会開始前に、行政書士・花家幸二氏より約10分間、事業内容について説明が行われた。

・(公社)兵庫県柔道整復師会 会合の件

次回以降に継続審議とすることとした。

・兵庫県公衆衛生協会中央研究会兼総会の件

岩本総務部長より、参加希望者は連絡するよう案内があった。

・国民年金基金の件

圓地広報部長より、周知方法について確認があった。

・近畿ブロック福井開催の報告

西口学術部長より、開催内容について報告が行われた。

・ワールドマスタースゲーム2027 関西の件

森口会長より、事業趣旨について説明が行われた。

6. 閉会

西口副会長より閉会の辞があり、閉会した。

■令和7年10月 理事会

会場：兵庫県鍼灸師会館2階

日時：令和7年10月19日(日)13時～

出席者：出席理事13名(理事総数14名)、出席監事2名(理事)森口一也、小西作太郎、西口静江、岩本匡史、宮川浩、山崎大介、渡邊竜一、今富祐二、吉田克典、實明日香、川本実央、大内アルベルト敏雄、伊坂弘一郎
(監事)中村浩士、奥津えり子

1. あいさつ

森口会長よりあいさつがあった。

2. 開会の辞

西口学術部長より開会の辞があった。

3. 議事録者・議事録署名人の指名

議事録者：渡邊竜一

議事録署名人：森口一也、中村浩士、奥津えり子

4. 協議事項

第1号議案 各部報告・支部報告

各部より活動報告が行われた。

第2号議案 第21回日本鍼灸師会全国大会兵庫大会の件(講師選定・事務局設置)

岩本総務部長より上程内容の説明が行われ、理事全員が実行委員として関与することが確認された。

全国大会運営規定に基づき、森口会長より大会事務局長に西口副会長が選任され、西口事務局長より事務局次長に小西財務部長が選任された。

また、事務局長補佐として吉田・山崎・今富の3名が選任され、大会監事には中村・奥津両監事が選任された。

西口副会長および實厚生部長より、茨城大会参加後の報告と所感を踏まえた改善点について意見交換が行われた。

さらに、岩本実行委員長より実行委員会の正式立ち上げが宣言され、神戸市産業振興センターの全日程予約が完了したとの報告があった。

本議案は全員賛成で承認された。

第3号議案 災害対策会議の件

西口学術部長より上程内容の説明が行われた。

DSAMで活動する石川県鍼灸師会の田中良和氏を講師として、令和6年能登半島地震における災害支援活動についてのレクチャーを依頼することが提案された。

日程候補を複数設定したうえで調整を行い、レクチャー後には本会災害対策委員会にて協定内容の確認および協議を行うこととした。

本議案は全員賛成で承認された。

第4号議案 ワールドマスタースゲームズの件

森口会長より、継続審議事項であったワールドマスタースゲームズへのボランティア参加について承認を求める説明があった。

研修は1日実施予定であることが共有され、本議案は賛成多数で承認された。

第5号議案 兵庫鍼灸専門学校

岩本総務部長より、同校の経営状況および今後の経営方針について、面談の必要性が提案された。

会長・副会長・財務部長が出席予定とし、書面で依頼のうえ面談の機会を調整することが確認された。

本議案は全員賛成で承認された。

第6号議案 青年部・厚生部交流会の件

實厚生部長より趣旨説明が行われ、青年部・厚生部合同による講習会および交流会の開催が決定した。

開催日時は11月23日(日)15時～18時、会場は神戸D51PARK BBQ powered by LOGOSとする。

本議案は全員賛成で承認された。

第7号議案 鍼灸賠償保険講習会日程の件

本議案は取り下げとされた。

第8号議案 令和8年新年号会誌の件

川本広報副部長より題目作成および制作スケジュールについて説明が行われた。

題目案を確認のうえ決定し、印刷業者については相見積もり

を行い、12月21日までに業者選定を行うことが報告された。

5. その他

・各委員会の件

理事会終了後、各部委員会にて協議を行うこととした。

・近畿ブロックでの質問に関する日鍼会からの回答

西口学術部長より、全国大会参加費に関する日鍼会からの回答について報告があった。

・学術部アンケートの件

西口学術部長より、鍼灸師のキャリア形成に関するアンケートへの協力依頼があった。

・11月実行委員会開催の件

11月17日（月）20時30分より、ZOOMにて実行委員会を開催することが決定した。

6. 閉会

吉田副会長より閉会の辞があり、閉会した。

■ 令和7年12月 理事支部長会

会場：兵庫県鍼灸師会館2階

日時：令和7年10月19日（日）13時～

出席者：出席理事13名（理事総数14名）、監事2名

（理事）森口一也、小西作太郎、西口静江、岩本匡史、山崎大介、渡邊竜一、今富祐二、吉田克典、川本実央、大内アルベルト敏雄、宮川浩、圓地綾、實明日香

（監事）中村浩士、奥津えり子

（支部長）小西誠一、今富祐二、大坪ちひろ、永田美智江、宮崎正康、顧賢治

1. あいさつ

森口会長よりあいさつが述べられた。

2. 開会の辞

吉田学術部長より開会の辞が述べられた。

3. 議事録者・議事録署名人の指名

議事録者：實明日香

議事録署名人：森口一也、中村浩士、奥津えり子

4. 議事

（1）協議事項

第1号議案 各部報告・支部報告

各報告について修正および追加が行われた。

第2号議案 第21回（公社）日本鍼灸師会全国大会 兵庫大会の件

西口学術部長より、日鍼会よりシンポジウムを大ホール・90分枠・非公開で組み込みたいとの依頼があり、受諾の可否により時間割変更の必要がある旨の説明があった。

岩本総務部長より、今年度シンポジウムの集客状況を踏まえ、大ホール90分枠の必要性について意見があった。

宮川保険部長より、厚労省との関係性を考慮し、日鍼会の条件は受け入れるべきとの意見があった。

小西財務部長より、ゴルフコンペ開催に至った経緯について質問があった。

吉田組織部長より、ゴルフコンペは学会参加のきっかけづくりおよび交流促進を目的としているとの説明があった。

協議の結果、シンポジウムについては実行委員会に一任、有志開催のゴルフコンペは承認、チラシ記載は保留とし、全会一致で承認された。

第3号議案 令和2年度通常総会議事録 加筆・修正の件

中村監事より、5年前の議事録加筆・修正の有効性について意見があった。

圓地広報部長、小西財務部長より、加筆・修正の必要性について疑問が示され、本議案は取り下げとなった。

第4号議案 令和7年度 合同委員会の件

西口学術部長より、全国大会を追加する提案があり、全会一致で承認された。

第5号議案 新年会の件

實厚生部長より令和8年1月18日開催予定の新年会の案内があり、全会一致で承認された。

（2）その他

・青年部報告（青年部イベント）

川本青年部長より、11月23日開催 BBQ の参加者アンケート結果について報告があり、来年度は全国大会につなげる企画・開催時期を検討する旨の説明があった。

・兵庫鍼灸専門学校の件

第3号議案と共に協議が行われた。

・高齢者110番「つなぎ」の件

岩本総務部長より、関係職員逮捕の報告があり、本会への紹介責任者として説明および謝罪があった。

・資格者保有ステッカーの件

森口会長より、県ではシリアルナンバー管理を行わないため、適切な管理を行うよう注意喚起があった。

あわせて西口学術部長より、柔整師会との共同ステッカー発行についての説明があり、小西財務部長より検討段階かどうかの質問に対しては検討段階であると返答があった。

・各委員会会議

理事会終了後、各委員会において約15分間の協議が行われた。

5. 閉会

西口副会長より閉会の辞があり、閉会した。

以上

各 部 報 告

(令和7年5月～11月)

■ 本部・総務部 (森口会長・岩本部長)

5月16日(金) 厚労省オンライン資格確認導入のお知らせ通知
於:メール(岩本)

5月20日(火) 日鍼会代議員総会 全国大会プレゼン資料提出
於:メール(岩本)

5月20日(火) 法人役員登記申請 於:神戸地方法務局(小西)

5月30日(金) 神戸市都市局交通政策課 牛尾様へポータループに関する調査依頼 於:(森口)

5月31日(土) 日鍼会代議員総会 質問状提出(岩本)

6月15日(日) 日本鍼灸師会代議員総会出席・意見交換会 於:東京都立貿易センタービル/チャオチャオ(森口・岩本・西口)

6月30日(月) 全国大会準備委員会 ZOOM 会議(森口・岩本・西口・吉田・小西・山嵯・今富)

7月1日(火) 守屋氏と面談、兵庫区役所へ夏期大学フライヤー持参
於:兵庫区役所(森口)

7月16日(水) 全国大会兵庫実行委員会 ZOOM 会議(森口・岩本・西口・吉田・小西・山嵯・今富)

7月20日(日) 第52回東洋医学夏季大学開催 於:神戸市産業振興センター

7月24日(木) 近プロ会議(福井開催) 打合せ(森口)

7月28日(月) 臨時理事会 ZOOM 会議

7月29日(火) 日鍼会 75 周年 被表彰者選定(今富)

7月30日(水) 兵庫県鍼灸師会 災害対策本部報告会(岩本)/近プロ会議 災害対策報告会

8月6日(木) 全国大会実行委員会会議 於:ZOOM

8月8日(金) 日鍼会スポーツ委員会会議 於:ZOOM

8月20日(水) 日鍼会スポーツ委員会会議 於:ZOOM(森口)

8月21日(木) 全国大会実行委員会会議 於:ZOOM

8月22日(金) 近プロ会議打合せ(福井県師会会長) 於:LINE(森口)

8月25日(月) 8月臨時理事会 於:ZOOM

8月28日(木) 近プロ師会長会議打合せ(福井県師会会長) 於:LINE(森口)

9月3日(水) 兵庫県交通安全協会総会 於:ハーモニーホール(森口)

9月9日(火) 来年度全国大会開催予定会場下見 於:神戸市産業振興センター(森口・吉田・伊坂・今富・山嵯・小西・實・川本・岩本・日理工 松尾)

9月14日(日) 近プロ福井大会 於:福井市総合ボランティアセンター(森口・吉田・西口・岩本)

9月15日(月) 近プロ福井大会 於:アオッサ6階(森口・吉田・西口・岩本)

9月18日(木) 日鍼会スポーツ委員会 ZOOM 会議(森口)

9月30日(火) 日鍼会スポーツ委員会 第2回講習会(茨城大会) 打合せ(森口)

10月4・5日(土・日) 第20回日本鍼灸師会 茨城大会参加
於:つくば国際会議場(森口・岩本・西口・吉田・山嵯・圓地・川本・實)

10月15日(水) 全国大会実行委員会会議 於:WEB(森口・岩本・西口・吉田・小西・山嵯・今富)

10月23日(木) 今西神戸市副市長と面談(全国大会についての御礼とお願い) 於:神戸市役所(森口)

10月25日(土) 日本柔道整復師会 近畿学術大会(兵庫大会) 開会式 於:楠公会館(森口)

10月26日(日) 日本柔道整復師会 近畿学術大会 於:神戸駅前研修センター(森口)

10月27日(月) 兵庫鍼灸専門学校へ協議申し入れ

11月5日(水) 日鍼会スポーツ委員会 ZOOM 会議(森口)

11月8日(土) 長瀬たけし県議 県政報告会 於:第一楼(正副会長)

11月13日(木) 災害研修委員会 於:ZOOM(理事)

11月16日(日) (公社)京都府師会主催 第58回東洋鍼灸医学大講習会参加・松栄堂との折衝
於:京都経済センター(岩本・西口)

11月17日(月) 第1回全国大会実行委員会開催 於:ZOOM(実行委員)

11月19日(水) 日鍼会スポーツ委員会 ZOOM 会議(森口)

11月30日(日) 日鍼会 全国師会長会議・75周年記念式典・祝賀会 於:ペルクラシック東京(森口)

11月30日(日) 参議院議員 加田裕之 政治セミナー 於:ANA クラウンプラザホテル神戸(岩本)

■ 財務部 (小西部長)

5月15日(木) 事務職員4月分給与計算および振込処理 於:会館(小西)

5月20日(火) 第1回学術講習会 講師謝金等の清算準備 於:会館(小西)

6月3日(火) 療養費取扱者 DK システム利用料預り金の清算 於:会館(小西)

6月13日(金) 事務職員5月分給与計算および振込処理 於:会館(小西)

6月22日(日) 会誌および夏季大学抄録の清算 於:会館(小西)

7月7日(月) 被保険者報酬月額算定基礎届および賞与不支給報告書の電子申請 於:会館(小西)

7月8日(火) 労働保険申告書の届出 於:神戸東労働基準監督署(小西)

7月14日(月) 第52回東洋医学夏季大学 講師諸謝金等の清算準備 於:会館(小西)

7月15日(火) 事務職員6月分給与計算および振込処理 於:会館(小西)

7月30日(水) 会館使用負担金の請求

8月8日(金) 保険審査会(4～7月分) 交通費等の清算準備 於:会館(小西)

8月15日(金) 事務職員7月分給与計算および振込処理/第52回東洋医学夏季大学 県助成金に関する決算報告書作成 於:会館(小西)

8月26日(火)第2回学術講習会 講師謝金等の清算準備/近畿ブロック会議 諸経費精算準備 於:会館(小西)

9月9日(火)水道光熱費の清算 於:会館(小西)

9月21日(日)近畿ブロック会議 旅費交通費精算 於:会館(小西)

10月6・8・10・13・15・17日 中間監査準備 於:会館(小西)

10月15日(水)事務職員9月分給与計算および振込処理 於:会館(小西)

10月19日(日)中間監査 於:会館(正副会長・監事・財務部)

10月28日(火)事務手数料収入の振替処理 於:但馬銀行 神戸支店(小西)

11月5日(水)日鍼会 前期会費納入 於:会館(小西)

11月10日(月)慶弔処理 於:会館(小西)

11月14日(金)事務職員10月分給与計算および振込処理 於:会館(小西)

11月20日(木)賞与不支給報告書の電子申請 於:会館(小西)

※その他、清算・振替処理等を随時実施(小西)

■ 学術部 (西口部長)

5月1日(木)兵庫鍼灸専門学校・大阪医療技術学園専門学校・関西医療大学・宝塚医療大学・明治東洋医学院・関西医療学園専門学校を訪問(挨拶、学術講習会チラシ配布) 於:(西口・吉田)

5月1日(木)準会員および準会員期間切れ対象者、講習会通知希望者へ告知 於:メール(西口)

5月7日(水)新準会員情報について組織部へ確認 於:LINE(西口)

5月7日(水)株式会社いっしん様より鍼提供の連絡受領

5月25日(日)第1回学術講習会 開催

5月28日(水)加古川マラソン中止決定に伴う生涯研修年間取得単位変更通知 於:メール(西口)

6月2日(月)第52回東洋医学夏季大学について日本鍼灸師会 HP掲載依頼/全国学術部長 GMへ周知依頼/会員向け告知 於:メール(西口)

6月6日(金)第1回学術講習会 生涯研修単位認定申請 於:日本鍼灸師会 NELS 事務局(メール・西口)

6月20日(金)夏季大学告知(各学校21校) 於:郵送

7月7日(月)第2回学術講習会 チラシ内容確認 於:LINE(伊坂・渡邊・西口)

7月10日(木)会員・準会員向け夏季大学 再告知 於:メール(西口)

7月14日(月)第2回学術講習会 認定指定講座(C講座)申請書提出 於:全日本鍼灸学会(メール・西口)

7月24日(木)全国学術部長会議 於:ZOOM(西口)

7月29日(火)第2回学術講習会 告知開始(会員・SNS・日鍼会 NELS 事務局・全国学術部長 ML) 於:メール(西口)

8月19日・9月10日・13日 いばらき大会 関連会議

8月22日・9月19日 いばらき大会 関東甲信越ブロック 学術研修担当者会議

9月7日(日)第2回学術講習会 開催(参加者45名:理事8名・運営スタッフ2名含む) 於:会館(伊坂・西口)

10月4日(日)学術懇談会(いばらき大会) 於:つくば国際会議場2階(西口)

10月10日(金)全日本鍼灸学会 近畿支部 学術委員会(第5回)/第45回学術集会に関する協議 於:ZOOM(西口)

10月11日(土)第2回学術講習会 単位申請 於:日本鍼灸師会 NELS 事務局(メール・西口)

10月21日(火)第2回学術講習会 単位申請 於:全日本鍼灸学会(メール・西口)

11月4日(火)第3回学術講習会 講師(田中氏・大内氏)プロフィール受領 於:メール(西口)

11月7日(金)第3回学術講習会 認定指定講座(C講座)申請書提出 於:全日本鍼灸学会

11月21日(金)第3回学術講習会 告知開始

11月21日(金)日鍼会 第2回学術研修委員会会議 於:ZOOM(西口)

11月23日(日)全日本鍼灸学会 第45回近畿支部学術集会/第3回近畿支部学術委員会会議 於:履正社国際医療スポーツ専門学校(西口)

■ 普及部 (山岸部長)

5月28日(水)令和7年度加古川マラソン大会中止の連絡受領(加古川マラソン大会実行委員会) 於:封書

7月15日(火)HKC 総会・交流会 出席 於:神戸市立婦人会館4階 もくれん(山岸)

7月15日(火)HKC 懇親会 出席 於:草乃家 神戸店(山岸)

9月9日(火)日鍼会 国際委員会 新委員初顔合わせおよび活動方針確認 於:ZOOM(大内)

9月18日(木)HKC 幹事会 於:ひょうごボランティアプラザ(山岸)

10月10日(金)セイリン株式会社 飯川氏へ、地域交流会におけるディスプレイ小児はり提供を依頼

10月26日(日)棚田フェス/子育てふれあいフェスティバル in 市川町(HKC 地域交流会)

参加者:西口・小西作・大内・山岸

11月20日(木)HKC 地域交流会 in 丹波市 於:丹波市民プラザ(山岸)

11月30日(日)HKC 子育て支援メッセ in 淡路島 於:淡路文化会館(吉田・小西作・岩本・山岸)

■ 保険部 (宮川部長)

5月1日(木)兵保連より申請書類編綴方法変更のお知らせを受領し、保険委員を通じ取扱会員へ通知(宮川)

5月9日(金)マイナ保険証利用促進協力金 支給要件について、保険委員を通じ取扱会員へ通知(宮川)

5月11日(日)療養費等適正運用指導 於:会館(西口・小西・赤峰・青野・宮川)

5月16日(金)兵保連提出用 申請総括票(Ⅱ)記入方法の周知/DK システム 6月更新料振込について取扱会員へ通知(宮川)

5月18日(日)オンライン資格確認導入機器購入費用補助 再開について会員へ通知(宮川)

5月26日(月) 厚労省発出 マイナ保険証利用促進チラシおよびポータルサイト追加公開について会員へ通知(宮川)

5月27日(火) 兵庫県国民健康保険団体連合会より、HP掲載予定の改定版「請求の際の留意点等」について意見照会を受け、回答(宮川)

6月8日(日) 療養費等適正運用指導 於：会館(西口・小西・赤峰・青野・宮川)

6月11日(水) 兵保連 HP 掲載「請求の際の留意事項のお知らせ」更新について、保険部委員を通じ療養費取扱会員へ通知(宮川)

6月18日(水) 厚労省 マイナ資格確認に係る兵庫県導入状況調査アンケートを平野健一保険委員長へ送信(宮川)

6月21日(土) マイナナンバーカード有効期限切れ後の暫定措置に関する厚労省通知を会員へ周知(宮川)

7月11日(金) マイナ保険証利用促進協力金 申請開始の件／兵保連 HP「請求の際の留意事項のお知らせ」再更新について会員へ通知(宮川)

7月13日(日) 療養費等適正運用指導 於：会館(西口・小西・赤峰・青野・宮川)

8月10日(日) 療養費等適正運用指導 於：会館(西口・小西・赤峰・青野・宮川)

8月26日(火) マイナ保険証利用促進協力金 申請締切日について会員へ通知(宮川)

9月11日(木) 全国保険部長 ZOOM 会議 参加(宮川)

9月14日(日) 療養費等適正運用指導 於：会館(小西・赤峰・青野・宮川)

9月25日(木) 兵庫県後期高齢者医療広域連合より、神戸市北須磨の保険者番号廃止および須磨区統合予告通知を受領し、会員へ周知(宮川)

11月9日(日) 療養費等適正運用指導 於：会館(西口・小西・赤峰・青野・宮川)

11月19日(水) 令和8年療養費改定に関する厚労省アンケートを療養費取扱会員へ通知(宮川)

■ 広報部 (圓地部長)

5月4日(日) 広報部引継ぎおよび令和7年度6月発行 会誌打合せ 於：会館(川本・圓地)

5月6日(火) 広報部引継ぎおよび会誌打合せ 於：LINE・メール(川本・西口・圓地)

5月7日(水) 藤本印刷(株)へ会誌印刷見積り依頼 於：電話・メール(圓地)／会誌発行に向けた準備(題目案および発行スケジュール決定) 於：LINE(川本・圓地)／各部へ会誌原稿依頼 於：メール(圓地)／会誌内容について総務部と確認 於：メール・LINE(岩本・圓地)

5月9日(金) 令和7年度 理事・監事・支部長へ原稿依頼 於：メール(理事・監事・支部長各位、事務局、圓地)／会誌企業広告の確認 於：メール・LINE(川本・岩本・圓地)

5月17日(土) SNSにて会の活動紹介 於：SNS(川本・西口)

5月18日(日) 就任挨拶用写真撮影および会誌打合せ 於：会館(川本・圓地)

5月27日(火) 花家行政書士事務所 広告掲載申込み対応 於：

LINE・メール・電話(伊坂・岩本・圓地)

6月4日(水) 会誌原稿確認依頼 於：メール・LINE(正副会長・総務部・圓地)

6月13日(金) 藤本印刷(株)へ6月発行会誌データ入稿 於：メール(圓地)

6月16日(月) 藤本印刷(株)より入稿データ受取と校正確認 於：メール・電話(圓地)

6月17日(火) 藤本印刷(株)へ再入稿 於：メール(圓地)

6月20日(金) 会誌 完成および発送連絡受領 於：電話(圓地)

6月21日(土) 夏季大学 会員専用紹介チケット作成／ペーパーレス 対応会員向け 会誌 PDF 編集 (圓地)

6月23日(月) ペーパーレス会員向け案内文書作成・確認／HP 掲載依頼 於：メール(岩本・今富・西口・川本・圓地)

6月24日(火) ペーパーレス会員へ会誌データ配信 於：メール(支部長・事務局・圓地)

7月20日(日) 夏季大学 写真撮影および SNS 配信 於：神戸市産業振興センター(川本・實・大内)

9月21日(日) 兵庫県鍼灸師会 ホームページ運営引継ぎ 於：会館(西口・圓地)

10月8日(水) 令和8年 新年号会誌(以下、新年号)について協議 於：LINE(川本・圓地)

10月15日(水) 新年号発行に関する議案上程書提出 於：メール(圓地)

10月17日(金) 新年号発行に関する打合せ 於：LINE 通話(川本・圓地)

10月19日(日) 理事会出席／新年号発行 議案上程書の説明および報告 於：会館(川本)

10月21日(火) 理事会議案(新年号発行)について引継ぎ 於：LINE(川本・圓地)

10月30日(木) 理事・支部長各位へ新年号掲載原稿依頼 於：メール(事務局・圓地)

11月21日(金) 会誌広告(新年号掲載分)について、変更有無確認 於：メール(花家行政書士事務所・(株)ファロス・圓地)

【随時対応】

- ・ホームページ更新(西口)
- ・Instagram 更新(實・川本)
- ・Facebook 更新(山嵯・西口)
- ・会誌発行準備全般(圓地・川本・総務部・各担当者)

■ 組織部 (吉田部長)

11月2日(日) 日鍼会から準会員名簿受取 於：メール(吉田)

11月14日(金) 神戸東洋・神戸福祉・兵庫鍼灸専門学へ校青年部イベントチラシ配布の為訪問(吉田)

■ 厚生部 (實部長)

5月25日(日) 互療会開催 於：会館

11月23日(日) 青年部&厚生部合同 BBQ 交流会 於：神戸 D51PARK BBQ powered by LOGOS

■ 青年部（川本部長）

5月4日(日) 青年部員グループ LINE に第一回学術講習会の案内発信
於：LINE（川本）

6月7日(土) 青年部会員グループ LINE に会員の活動を告知・紹介
於：LINE（川本）

6月24日(木) 近プロ青年部長会議出席 於：ZOOM（川本）

7月20日(日) 令和8年度全国大会青年部企画の会場下見・(株)いっしん松尾様より令和7年度全国大会の出展者要項等受取り 於：神戸市産業振興センター（川本・實）

7月21日(月) 下見内容の共有 於：近プロ青年部 LINE（川本・實）

8月2日(土) 大鍼会青年部長岩津優希先生より9月近プロ会議に提出する鍼灸フェスの開催企画の議案書内容確認の連絡受取 於：近畿ブロック青年部 LINE（川本・實）

9月9日(火) 来年度日本鍼灸師会全国大会 in 神戸の会場下見 於：神戸市産業振興センター（川本・實）

9月21日(日) 厚生部と合同交流会の内容相談 於：会館（川本・實）

青年部フェスにむけて確認相談 於：LINE（川本・實）

9月23日(火) 青年部フェスにむけて確認、相談 於：LINE（川本・實）

9月26日(金) 厚生部と合同交流会の内容相談 於：LINE（川本）

10月4・5日(日) 日鍼会全国大会参加 次年度の青年部フェスについて青年委員会と打合せ 於：つくば国際会議場（川本・實）

10月27日(月) 青年部フェスにむけて青年部、兵庫県実行委員、青年委員会 LINE グループ作成、メンバー招待 於：LINE（川本・實）

【随時】

厚生部と合同交流会の内容相談 於：LINE（川本・實）

青年部フェスにむけて確認、相談 於：LINE（川本・實）

■ 表彰委員会（森口委員長）

6月19日(木) 「R8年春の叙勲及び褒章の上申告者の推薦並びに叙勲及び褒章潜在候補者の調査について」春の叙勲に原田滋泉先生を推薦

7月16日(水) 公衆衛生事業功労者調査書の作成・提出 於：（森口・今富）

7月25日(金) 日鍼会 75周年被表彰者選定

7月27日(日) 同上

7月29日(火) 創立75周年「会長表彰」「会長感謝状」受賞候補推薦者の提出 於：（森口・岩本・今富）

8月5日(火) 兵庫県医務課より公衆衛生事業功労者調査書の確認連絡 於：（今富）

8月12日(火) 小西誠一先生へ電話連絡 公衆衛生事業功労者「厚生労働大臣表彰」推薦に関して 於：（今富）

8月21日(木) 兵庫県医務課へ確認連絡 公衆衛生事業功労者厚生労働大臣表彰推薦内容確認 於：（今富）

9月4日(木) 兵庫県医務課より公衆衛生事業功労者調査書内容変更の連絡、再提出 於：（今富）

10月19日(日) 理事会終了後、表彰委員会活動報告 於：会館（森口・吉田・渡邊・川本・今富）

■ 危機管理委員会（旧：災害対策委員会）

10月19日(日) 災害委員会 於：会館2階（大内・實・山嵯・吉田・西口）

10月20・22・25日(月) 災害研修打合せ 講師：田中良和氏（石川県師会） 於：メール（西口）

10月29日(水) 災害研修会周知 於：メール（西口）

11月13日(木) 災害委員会研修会 講師：田中良和氏
第2回災害委員会 於：ZOOM（森口・岩本・渡邊・圓地・大内・實・山嵯・吉田・西口・今富）

11月21日(金) 災害協定書に係る連絡体制組織図作成、災害委員へ送付 於：メール（圓地）

■ 定款改定委員会（宮川）

5月4日(日) 定款等改定委員会実施 於：会館（小西・伊坂・顧・今富・宮川）

■ 政治連盟（森口委員長）

5月8日(木) 加田顧問神戸事務所訪問、期数年齢表調達 於：加田顧問神戸事務所（森口）

5月9日(金) 盛山元顧問事務所訪問、盛山元顧問・戸井田秘書と面談 於：盛山元顧問事務所（森口）

5月11日(日) 加田顧問・佐藤正久国政報告会 於：東灘だんじりミュージアム（森口）

5月17日(土) 自民党尼崎支部大会 於：尼崎市総合文化センター（森口）

5月30日(金) 北浜顧問事務所連絡 於：森口

6月10日(火) 自民党鍼灸マッサージを考える会総会 於：参議院会館講堂（森口）

6月14日(土) 北濱みどり県政報告 於：第一楼（森口）

6月21日(土) 神戸ひと・まちラボ勉強会 於：湊川ホール（森口）

6月25日(水) 夏季大学公開講座フライヤー配布相談 於：守屋隆司事務所（森口）

6月29日(日) 谷公一政経セミナー 於：神戸・三田ホテル（森口）

7月3日(木) 加田裕之顧問出陣式 於：東遊園地（森口）

7月5日(土) 加田裕之顧問演説会 於：長田神社（森口）

7月8日(火) 加田裕之顧問演説会 於：ANA クラウンプラザ神戸（森口）

7月10日(木) 加田裕之顧問選挙事務所訪問、署名・陣中見舞い持参 於：森口

7月11日(金) 自民党兵庫県連決起集会 於：ANA クラウンプラザ神戸（西口）

7月12日(土) 加田裕之顧問演説会 於：阪神前（森口）

7月13日(日) 加田裕之顧問演説会 於：大丸前（森口）

7月14日(月) 加田裕之顧問演説会 於：兵庫駅（森口）

7月17日(木) 加田裕之顧問選挙事務所訪問、署名持参 於：加田裕之顧問選挙事務所（森口）

7月19日(土) 加田裕之顧問演説会 於：大丸前／マイク納め 於：旧東急ハンズ前（森口）

8月25日(月) 五島だいすけ顧問街頭演説応援 於：JR 兵庫駅（森口）

8月28日(木) 自民党兵庫県連と意見交換会 於：兵庫県庁（西口・吉田・森口）
9月2日(火) 黒川・長瀬顧問面談 於：兵庫県庁（森口）
9月24日(水) 自民党神戸市議団意見交換会 於：神戸市役所（正副会長・中村監事）
9月25日(木) 長瀬顧問面談 於：兵庫県庁（森口）
9月28日(日) 末松伸介政経セミナー 於：ANA クラウンプラザ神戸（森口）
10月2日(木) 久元喜造神戸市長候補へ推薦書持参 於：久元喜造後援会事務所

10月12日(日) 久元喜造神戸市長候補出陣式 於：久元喜造後援会事務所（西口・宮川・赤峰・青野）
11月8日(土) 長瀬たけし顧問県政報告会 於：第一楼（森口・岩本・西口・吉田）
11月14日(金) 兵庫県危機管理部災害対策課への繋ぎ依頼（長瀬たけし顧問）
11月29日(土) 守屋たかし元市議 人・町 LAB 於：兵庫区文化センター（森口）

支部だより

（令和7年5月～11月）

伊丹支部（宮崎支部長）

報告事項なし

尼崎支部（今富支部長）

5月4日(日) 定時総会出席 於：会館（今富）
5月18日(日) 理事支部長会出席 於：会館（今富）
5月24日(土) 尼崎市国保年金管理課へ補助金申請
於：P.B.T 今富鍼灸院（今富）
5月25日(日) 第1回学術講習会参加 於：会館（今富）
6月22日(日) 理事支部長会出席 於：会館（今富）
7月20日(日) 第52回東洋医学夏季大学出席
於：神戸市産業振興センター（今富）
懇親会出席 於：群愛飯店（今富）
8月24日(日) 尼崎支部定例会
於：六鮮 武庫之荘店
（玉田・川口・西良丸・飯田・今富）
9月21日(日) 理事支部長会出席 於：会館（今富）
10月18日(土) 公明党尼崎支部 政策要望書作成・提出
於：P.B.T 今富鍼灸院（今富）
11月11日(火) 太田先生ご母様ご逝去（9月2日）
11月13日(木) 太田先生宅へ弔問（今富）
11月24日(日) 青年部 BBQ 交流会参加
於：神戸 D51PARK BBQ powered by LOGOS（今富）

宝塚支部（大坪支部長）

5月18日(日) 理事支部長会出席 於：会館（大坪）
5月25日(日) 第1回学術講習会参加
於：会館（前川・大坪）
6月22日(日) 理事支部長会出席 於：会館（大坪）
7月1日(火) 三田市フレイル予防健康教室
於：十番区公会堂（尾関）
7月20日(日) 第52回東洋医学夏季大学参加
於：神戸市産業振興センター（大坪）
8月19日(火) 三田市フレイル予防健康教室
於：木器公会堂（西口）

9月6日(土) 三田市フレイル予防健康教室
於：ガーデンコート神戸三田B棟（西口）
9月21日(日) 理事支部長会出席 於：会館（大坪）
9月25日(木) 三田市フレイル予防健康教室
於：三田市大原310（前川）
10月10日(金) 三田市フレイル予防健康教室
於：つつじヶ丘4丁目自治会館（前川）
10月27日(月) 三田市フレイル予防健康教室
於：ゆりのき台小学校 ゆりのき交流室（前川）
11月13日(木) 三田市フレイル予防健康教室
於：狭間が丘コミュニティセンター（尾関・前川）

西宮支部（永田支部長）

5月18日(日) 理事支部長会出席 於：会館（永田）
6月22日(日) 理事支部長会出席 於：会館（永田）
8月20日(水) ホームページサーバーおよびドメイン更新（永田）
8月30日(土) 支部役員会開催 於：勤労会館
（赤峰・淵岡・恵美・宮崎・永田）
9月13日(土) 例会・親睦会 於：緑ぐち
（赤峰・淵岡・恵美・宮崎・石川・永田）
9月16日(火) 織部啓四郎先生退会（理由：高齢のため）
9月21日(日) 理事支部長会出席 於：会館（永田）
10月3日(金) 鍼灸展用テント等レンタル料振込
にしのみや市民祭り協議会へ（永田）
10月25日(土) 鍼灸展 in 市民祭り
（赤峰・宮崎・永田）

芦屋支部（伊坂支部長）

芦屋市高齢者生きがい活動支援通所事業
5月：5回実施（参加者60名）
6月：4回実施（参加者56名）
会費振込について、ゆうちょ銀行からBizダイレクト送金（66円）が可能となり、現在手続き中。

灘支部（中村支部長）

4月20日(日) 理事支部長会出席 於：会館（中村）
 5月18日(日) 理事支部長会出席 於：会館（中村）
 5月20日(火) ボランティア治療（児童11名）
 於：信愛学園（大内）
 6月17日(火) ボランティア治療（児童9名）
 於：信愛学園（大内）
 6月22日(日) 理事支部長会出席（中村）
 9月16日(火) ボランティア治療（児童10名）
 於：信愛学園（大内）
 9月21日(日) 理事支部長会出席 於：会館（中村）

中央区支部（顧支部長）

5月18日(日) 理事支部長会出席 於：会館（顧）
 6月22日(日) 理事支部長会出席 於：会館（顧）
 7月20日(日) 第52回東洋医学夏季大学出席
 於：神戸市産業振興センター（顧）
 9月21日(日) 理事支部長会出席 於：会館（顧）
 10月12日(日) 神戸大丸前 立会い演説会出席（顧）

兵庫長田支部（柴田支部長）

5月7日(水) 支部総会資料・配布物作成
 於：郵送・メール送信（柴田）
 支部財務 収支状況確認（山崎・柴田）
 5月23日(金) 支部連絡（メール送信）（柴田）
 6月4日(火) 兵庫・長田支部分 神戸市はりきゅう助成券申請
 於：マザーハンド（柴田）
 6月24日(火) 7県師会会誌データ送信（柴田）
 6月27日(金) 支部財務 収支状況確認（山崎・柴田）
 7月3日(木) 支部連絡事項（メール・郵送）（柴田）
 7月31日(木) 支部財務状況確認（山崎・柴田）
 9月4日(木) 兵庫・長田支部分 神戸市はりきゅう助成券申請
 於：マザーハンド（柴田）

須磨支部（五十嵐支部長）

報告事項なし

東播支部（園田支部長）

報告事項なし

西播支部（實支部長）

5月18日(日) 理事支部長会出席 於：会館（實）
 6月8日(日) 監査会・総会 於：レンタルスペース Kumo
 （別府・武本・平川・高橋・堀田・實）
 6月22日(日) 理事支部長会出席 於：会館（實）
 9月21日(日) 理事支部長会出席 於：会館（實）

但馬支部（小西支部長）

8月6日(水) 前期分会費納入

淡路支部（岩本支部長）

5月18日(日) 理事支部長会出席 於：会館（岩本）
 5月25日(日) 第1回学術講習会参加 於：会館（岩本）
 6月22日(日) 理事支部長会出席 於：会館（岩本）
 7月20日(日) 第52回東洋医学夏季大学出席
 於：神戸市産業振興センター（岩本）
 9月21日(日) 理事支部長会出席 於：会館（岩本）
 11月24日(日) 青年部 BBQ 交流会参加
 於：神戸 D51PARK BBQ powered by LOGOS（岩本）

神戸市鍼灸師会（中村灘支部長）

5月22日(木) 神戸市福祉鍼灸マッサージ師協議会 監査会出席
 （中村）
 6月6日(金) 高齢者割引券 集計・請求（中村）
 6月27日(日) 高齢者割引券 振込手続き（中村）
 6月30日(月) 安達和彦前市議と予算編成に関する意見交換
 於：安達和彦事務所（顧・中村）
 7月25日(金) 神戸市福祉鍼灸マッサージ師協議会 総会出席
 （顧・中村）
 9月5日(金) 高齢者割引券 集計・請求（中村）
 9月24日(水) 令和8年度神戸市予算編成 要望懇談会出席
 於：自民党神戸市議団議員団室
 （森口・西口・岩本・吉田・中村）
 9月29日(月) 高齢者割引券 振込手続き（中村）
 10月12日(日) 神戸市長選 久元喜造候補 出陣式
 於：久元喜造事務所前（顧・中村）
 11月3日(月) 安達和彦前市議 叙勲祝花贈呈（顧）
 11月6日(木) 高齢者割引券 集計・請求（中村）
 11月27日(木) 高齢者割引券 振込（中村）

広報部では、会員の皆様からのご寄稿をお待ちしております。

下記のような内容の原稿をお寄せください。

【原稿内容】① 学術に関する原稿

② 会務に関するご提案・ご要望

③ その他、専門分野を問わず、日頃の臨床経験や感じたことなど、自由な視点でのご投稿を歓迎いたします。

【原稿量】・A4判1～2頁程度（写真・添付資料を含む）

・お一人につき、1会誌1投稿まで

【送付先・お問い合わせ先】

一般社団法人 兵庫県鍼灸師会 広報部

〒650-0003 神戸市中央区山本通 2-14-31

TEL：078-231-1189

FAX：078-231-4189

E-mail：hyogo.am@gmail.com

令和7年度 公益社団法人 日本鍼灸師会 近畿ブロック会議 in 福井

会場：アオッサ 福井県福井市手寄 1-4-1 AOSSA 他

日時：令和7年9月14日（土）・15日（日）

【1日目】

受付	13:00
師会長会議	13:00～14:00
分科会（災害研修）	13:20～16:30
懇親会	18:00～20:00

【2日目】

記念撮影	
近畿ブロック会議	10:00～12:30
解散	

【師会長会議】（出席：7師会会長、議事録作成として（一社）福井県鍼灸師会より2名 計9名）
令和6年度の活動報告が行われ、決算報告及び監査報告は満場一致で承認された。

また、2027年ワールドマスターズ大会に関しては、師会長会議として補助金を確保し、30万円（補助上限額）とすることが承認された。

【分科会：災害研修】

講師：大阪府富田林保健所 企画調整課 主査 清水 基広氏
明治国際医療大学看護学部 教授 三谷 智子氏
鍼灸地域支援ネット理事長／京都府鍼灸師会会員 日比 泰広氏

各講師より、災害対策の基本や行政対応、実際に災害支援を行った状況報告が行われた。グループワークもあり、鍼灸師として災害支援にどう取り組むかを考える機会となり、大変有意義な研修であった。

【近畿ブロック会議】

《来賓》（以下敬称略）

公益社団法人 日本鍼灸師会 会長：中村 聡 / 副会長：小林 潤一郎

《参加者総数》 33名 （出席県師会：7）

《当会より出席》 森口 一也、岩本 匡史、吉田 克典、西口 静江

《議案》

第1号議案 （公社）京都府鍼灸師会 会長：熊野 利明

- ・しんきゅう電子カルテの導入について
- ・「高齢者110番のいえ」「認知症サポーター養成講座」の全国発信協力について

第2号議案 （一社）滋賀県鍼灸師会 会長：飯塚季也

- ・準会員の意義について
- ・廃棄物（鍼などの医療廃棄物）について

第3号議案 （一社）兵庫県鍼灸師会 副会長：西口 静江

- ・令和8年全国大会における参加費の検討について

その他

① （一社）兵庫県鍼灸師会 会長：森口 一也

- ・ワールドマスターの件

② （公社）大阪府鍼灸師会 普及啓発委員長：岩津 優希

・全国大会兵庫大会における学生向けイベントについて

閉会の辞 （一社）奈良県鍼灸師会 会長：門野 章（次回担当県）

【会議報告】

本会議では、各師会より事前に提出された議案を基に審議が行われ、会場から質問も挙がった。特記すべきは、第3号議案及び「その他②」の兵庫大会における参加費設定と学生向けイベントについて。今年5月に全日本鍼灸学会と日本鍼灸師会との間で学術協定が締結された経緯を踏まえ、参加費を同額にすることで、より広く参加を促す案が提示された。これに対し日本鍼灸師会 中村会長より「検討すべき課題が多い」との理由から、日鍼会へ持ち帰って検討することが決まった。ただし、全国大会の予算策定に影響するため、12月末までの早期回答を求めた。

また、大阪府鍼灸師会 岩津普及啓発委員長より、兵庫大会で実施予定の学生向けイベントの運営案について説明があった。学校単位での参加も見据えつつ、学生が魅力的な体験を得られる企画を検討中との報告があった。和歌山県鍼灸師会 中野会長から「学生の参加費を無料にしてみようか」との意見も出されたが、当会 西口副会長より、無料化は行わず、内容の質を高めることで満足度を確保したい旨の説明を行い、理解を求めた。

さらには、当会 岩本副会長、吉田副会長による兵庫大会のプレゼンテーションとプロモーション動画の上映が行われ、出席者からは拍手が送られた。

【同意書撤廃に関して】

会議冒頭では、日本鍼灸師会 中村会長より日鍼会報告があった。その中で「同意書撤廃」に関する説明があった。結論として、中野会長は「現状の制度のままでは同意書の撤廃はできない」と明言した。その理由は、日本看護師協会が「ナースプラクティショナー（NP）制度」を推進しているためだという。NP制度とは看護大学卒業後に大学院を修了した高度実践看護師が、医師の指示を待たずに一定の医療的処置を行うことを可能とする制度で、高度な教育と訓練を前提とした制度設計となっている。看護師側がこのように高い専門性と教育を基盤とした制度構築を進めている以上、鍼灸師も同等レベルの枠組みづくりを行わなければ、同意書の撤廃にはつながらない、との見解が示された。

（報告：副会長 西口 静江）



第 52 回東洋医学夏季大学を終えて

総務副部長 今富 祐二

令和 7 年 7 月 20 日に第 52 回東洋医学夏季大学を開催いたしました。昨年に引き続き 1 日開催としましたが、興味を引く講座に加え、臨床現場で役立つ実技も取り入れたことで、参加者から「実りのある内容だった」と好評をいただきました。準備から当日まで支えてくださったスタッフの先生方にも、この場をお借りして感謝申し上げます。



第 1 講座 松浦先生の実技

第 1 講座では、松浦悠人先生に「メンタルヘルスケアにおける鍼灸治療」について、実技を交えながら講演していただきました。厚生労働省が挙げる五大疾患に精神疾患が含まれていることや、開業鍼灸院に来院する患者の約一割が精神科・心療内科への通院歴を持つという現実を知り、メンタルヘルス領域への理解と対応の重要性をあらためて感じました。先生方が日頃から行ってこられた治療に、今回の講義内容が加わることで、よりスムーズで的確な対応が可能となり、患者の信頼にもつながると感じました。鍼灸治療の対応力の広さを学べた講義でした。

第 2 講座では、新澤敦先生より「漢方医は鍼灸師とつながりたい！」という、私たちにとって非常にありがたいお話をいただきました。漢方治療と鍼灸治療を組み合わせることで治療効果を最大限に引き出し、より多くの疾患に対応できることを教えていただきました。鍼灸師も、西洋医学・漢方医学いずれの要請にも応えられるよう、今後さらにスキルアップが必要だと感じました。鍼灸師の持つ多様性を学べた講義でした。

公開講座（第 3 講座）では、大野智先生に「統合医療の現状と課題」について講演していただきました。QOL 向上を目指す統合医療の中で、鍼灸が補完代替医療として重要な役割を果たしていることを示していただきました。これまで培った知識と技術に加え、新しい理論や手技を学び続けることで、統合医療の一員としてさらに活躍できると確信を得ました。鍼灸治療の未来を示していただいた講義でした。

今回の夏季大学では、鍼灸に求められる可能性がますます大きくなっていることを実感し、私たち自身も現状に甘んじず学び続けなければならないと感じました。

最後になりますが、次回の夏季大学は、日本鍼灸師会の全国大会「兵庫大会」として、兵庫県鍼灸師会が担当いたします。これまで以上に充実した講演・実技をお届けできるよう準備を進めてまいります。その為には、会員の皆様のお力添えが必要になると思います。全国の会員が「参加して良かった」と感じていただける兵庫大会にしていきたいと思います。

会員の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。



第20回 全国大会 in 茨城 参加報告

厚生部長 實 明日香

令和6年10月4日・5日に開催された「第20回 公益社団法人 日本鍼灸師会 全国大会 in 茨城」では、「求められる鍼灸・求める鍼灸」をテーマに、今後の鍼灸界の在り方を問う数多くの講演が行われました。なかでも印象的だったのは、鳥海春樹先生（湘南慶育病院 鍼灸科部長）と伊藤和憲先生（明治国際医療大学 鍼灸学部教授）による特別セッション「鍼灸師はこのままでよいのか～50年後、100年後の鍼灸師を語ろう～」でした。

鳥海先生は「鍼灸を医療の一翼として確立させ、医療業界の中で正当に評価されるべき」とする立場から、臨床現場における鍼灸の重要性を語られました。一方、伊藤先生は、長年エビデンスを追求してきた研究者の立場から、「医療ヒエラルキーの中で競うよりも、病気になる前の段階で人を支える“未病予防の専門家”として鍼灸師が活躍すべき」と提言されました。

両先生の視点は対照的でありながらも、どちらも鍼灸の未来を真剣に見つめる立場であることに変わりありません。私はこのセッションを通して、医療としての鍼灸の確立と、未病を防ぐ新たな価値の創出、その両輪こそがこれからの鍼灸業界に必要だと強く感じました。

こうした議論を直接聞き、現場で交わされる熱量を感じられることが、学会に参加する大きな魅力です。来年は兵庫県が全国大会の開催地となります。オンラインでさまざまな講義やセミナーを受講できる機会が増えましたが、会場で議論を聞き、熱量に触れる体験はオンラインでは得難いものがあります。兵庫県でご活躍されている会員の皆さまにとって大きな刺激となる全国大会となるよう、現在、実行委員会では着実に準備を進めております。



開会式



懇親会にて。来賓として出席されていた片山さつき氏と。

今回の茨城大会で得た学びと高まりを次につなぎ、参加いただいたお一人おひとりがブラッシュアップでき、「来て良かった」と心から感じられる兵庫大会を目指してまいります。ぜひ、ご参加いただけましたら幸いです。

第 21 回 全国大会 in 兵庫に向けて

——今年、兵庫が全国の鍼灸をつなぐ舞台になる！——

いよいよ今年の秋、第 21 回 日本鍼灸師会 全国大会がここ兵庫県で開催されます。

この知らせを皆さまにお伝えできることを、私たち兵庫県師会一同、心から嬉しく思っています。

私たち兵庫県師会は、これまで長年にわたり、会員の先生方の臨床力向上と学びの場を支えるため、毎年「夏季大学」を開催してまいりました。かつては 3 日間にわたる大規模な学びの祭典として、多くの先生方が熱気を持って集い、それぞれの技術や知識を深めてこられました。

近年は本部のマンパワーの問題もあり、日程が 1 日に凝縮される形となりましたが、それでも「学びの質」だけは落とさないようにと、学術講習会で 1 コマ目には医師の先生をお迎えし、他では得られない充実の内容を追求してきました。

兵庫は常に“学びへの情熱”を大切にしてきた地域なのです。

■「もっと学びの場を広げたい」そんな想いが、全国大会へつながった

そのような中で、数年前より日本鍼灸師会から全国大会開催の打診をいただき、理事支部長会で何度も議論を重ねてまいりました。

「全国から多彩な講師陣をお招きすることで、当会会員の先生方にもっと広い視野と深い学びを届けられるのではないか。」

「全国の先生方と交流することで、兵庫の鍼灸がさらに発展するきっかけになるのではないか。」

こうした期待が高まり、“兵庫に全国の鍼灸の熱を集めたい”

という想いが確かな形となり、兵庫大会の開催を決断しました。

そこから今日まで、さまざまな準備を積み重ねてきました。会場の調整、日鍼会との打ち合わせ、運営スタッフの編成、告知の準備……。一つひとつの準備の積み重ねが、確かな手応えとなり形になりつつあります。

■兵庫だからこそつくれる“人と学びが交わる大会”

全国大会は、ただの勉強会ではありません。

全国で活躍する先生方が一堂に会し、専門性・経験・価値観が交差する、非常に豊かな空間です。

兵庫だからこそお招きできる先生方。

兵庫だからこそ届けられる学び。

そして兵庫の会員の先生方だからこそ生まれる交流。

すべてが合わさって、これまでの夏季大学を超える、特別な学びの場が生まれると確信しています。

■大会の成功には、皆さまの力が欠かせません

もちろん、まだ課題は残っています。

講師調整や当日スタッフの確保、運営導線の見直し、広報活動の強化など、やるべきことは多くあります。

しかし、

「会員の先生と一緒に作り上げる全国大会」

こそが、兵庫大会の魅力であり、成功の鍵だと考えています。

ぜひ、会員の先生方はもちろん、お知り合いの先生方にもお声がけいただき、

「兵庫県鍼灸師会って、なんだか面白いな」

「この団体と一緒に学びたい」

そう感じてもらえるような大会にしていきたいと思います。

この大会がきっかけとなり、兵庫県師会の組織力が強化され、新たな仲間が増え、地域の鍼灸の発展につながることを、私たちは心から願っています。

■ 10月3日・4日、兵庫でお会いしましょう！

準備は着々と進んでいます。

そして、ここからが本番です。

より多くの方にこの全国大会を知っていただき、兵庫に足を運んでいただけるよう、ぜひ皆さまの力をお貸しください。

10月3日・4日、多くの先生方とお会いできることを心より楽しみにしております。

今年の秋、兵庫が全国の鍼灸をつなぐ熱い舞台になります。どうぞご期待ください！

全国大会 実行副委員長：吉田 克典



昨年の茨城大会懇親会で、兵庫県鍼灸師会のメンバーが壇上で「次は兵庫で開催！」をポスターや動画を使ってPR！動画では兵庫開催の魅力をさらにご紹介しています。QRコードを読み取ってご覧ください。

第21回



2026年

10月3日(土)・4日(日)



公益社団法人 日本鍼灸師会

全国大会 兵庫大会

つながる鍼灸 ひらく未来

会場

神戸市産業振興センター

JR 神戸駅から徒歩5分

住所：神戸市中央区東川崎町1丁目8番4号
(神戸ハーバーランド内)

神戸から世界へ



兵庫県マスコットはばタン

HYOGO IN KOBE

2026

from KOBE
to the world



主催 公益社団法人 日本鍼灸師会

主管 公益社団法人 日本鍼灸師会 近畿ブロック

支援事業者 西鉄旅行株式会社

大会事務局

一般社団法人 兵庫県鍼灸師会

〒650-0003

兵庫県神戸市中央区山本通 2-14-31

TEL:078-231-1189 FAX:078-231-4189

■ 各部の活動報告

ここからは、令和 7 年度に各部で実施された主な活動について報告します。

それぞれの部の特性を生かした取り組みを通じて、本会の活動状況を紹介します。

【令和 7 年度 全国保険部長会議報告】



保険部長 宮川 浩

令和 7 年 9 月 11 日（木）、ZOOM にて全国保険部長会議が開催されました。その内容についてご報告いたします。冒頭、小林潤一郎副会長より今後の方向性について説明がありました。6 月 10 日、参議院会館にて「(公社) 日本鍼灸師会・(公社) 全日本鍼灸マッサージ師会・(公社) 日本あん摩マッサージ指圧師会・(社福) 日本視覚障害者団体連合・(公社) 東洋療法学校協会・(公社) 全国病院理学療法協会・日本理療科教員連盟」の 7 団体が参加し、鍼灸マッサージを考える国会議員の会総会が行われました。

その場で中村聡会長より、法律 217 号「あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師等に関する法律」には、他の医療系資格の法律にある第一条の目的条項が存在しないため、国家資格としての目的を明確にする法改正を要望したい旨が示されました。これが実現すれば、国家資格者としての位置付けがより明確になると期待されます。なお、議連会長の衛藤晟一先生が次期参議院選挙に立候補されず、ご勇退されるとの報告がありました。

続いて議題となったのは、柔道整復療養費検討専門委員会で継続審議されている「オンライン請求導入」についてです。柔整の進捗状況を踏まえつつ、あん摩マッサージ指圧・はり・きゅう療養費検討専門委員会でも審議が開始されました。会議では、あはき業界 4 団体より、訪問施術が多いこと、償還払いのみの保険者があること、施術者に視覚障害者が多いことなど、柔整とは異なる実情が示されました。

次に、令和 6 年 12 月 2 日よりオンライン資格確認の導入が原則義務化されています件について、厚労省によって機器購入補助金や導入促進の協力金を実施されました。今後は令和 7 年 12 月を目処に未導入施設への集団指導案内が発出、令和 8 年 1 月を目途に集団指導の実施、令和 8 年夏を目処に受領委任取扱い中止の可能性が通知され、同年 12 月に受領委任中止となるスケジュール案が示されています。ただし、導入義務化の対象外となる「やむを得ない事由」も設けられています。

最後に、平野健一健保委員長より「広告ガイドラインと医師向け同意書発行時の留意事項チラシ」について説明がありました。医療保険療養費申請に関する広告で特に注意すべき点は、「各種保険取扱い」「労災保険取扱い」「自賠責保険取扱い」「交通事故取扱い」などが広告不可となる点です。ただし「各種保険取扱い」は、医師の同意が必要である旨を明示した場合に限り、掲載が可能となります。また、厚労省が医師向けに作成した令和 7 年 4 月版「同意書発行における留意事項チラシ」には、同意・再同意の主なポイントや、同意書記載における留意事項 5 項目がまとめられています。「医師向け同意書発行の際の留意事項チラシ」で検索し、内容確認や印刷が可能です。保険医への理解促進に活用できる資料として、ぜひ参考にさせていただきたいと思います。

【学術講習会を通して】

～司会を経験して気づいた学術部セミナーの重み～

学術副部長 伊坂 弘一郎

今季、理事に選任され、学術を担当させていただくことになりました。とはいえ初心者で、学術部長の西口先生に手取り足取り教えていただきながら、夏季大学にて初めて司会を務め、その後、第二回学術講習会でも司会を担当させていただきました。各講習会の内容については、別稿にて詳しく報告されていますので、そちらをご覧ください。



第二回 学術講習会の様子

さて、実際に司会を担当してみて、これほど見えない準備が大変だとは思っていませんでした。これまでは何気なく受付を済ませ、受講していましたが、その裏では担当理事が当日まで入念な準備を重ねていることを、自分の番が回ってきて初めて実感しました。

目の前に課題が現れて初めて理解できることがあると、この年齢になって改めて感じています。そうした気づきを得られたことは、私自身にとって大きな学びであり、幸せな経験でもありました。

また、セミナーでの質問方法やマナーについて、会員・受講生の皆さんからさまざまなご意見をいただいています。質問の在り方についても複数の案があり、今後は新しい方法を試しながら、より良いセミナー運営を目指してまいります。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



【子育て支援メッセ in 淡路島】

普及部長 山崎 大介

2025年11月30日(日)、県立淡路文化会館にて、ひょうご子育てコミュニティ（HKC）主催の「子育て支援メッセ」で〈ささないはり・東洋医学健康相談〉の体験ブースを担当しました。HKCは、地域の子育て支援に関わるNPO・行政・企業・大学などが継続的に連携し、情報共有と協働を進めることで、社会全体で子育ての輪を広げることを目的とした団体です。

今年は「あわぶんフェスタ」との合同開催でもあり、全体で約1,100名が来場し、大変にぎわいました。



鍼灸師会の体験ブースには30組を超える参加があり、ささないはりの体験や東洋医学の健康相談を通して、鍼灸の普及につながる良い機会となりました。また、さくら助産院や（一社）あろ MaMa けあなど、他団体との交流も生まれ、情報交換を行う貴重な時間となりました。

「ささないはり」という言葉に興味を持ち、実際の体験を通して鍼灸への恐怖感が軽減されたり、小児だけでなく大人にも用いられることを知っていただけたりと、多くの方に鍼灸の魅力を伝える場になったと感じています。当日ご参加くださった理事の皆さまにも大変お世話になりました。



兵庫県鍼灸師会は HKC の幹事団体として、子育て支援メッセ以外にも地域交流会に参加し、県内の子育て支援団体とのつながりを深めながら普及活動を行っています。開催地は毎年直前に決まる傾向がありますが、また機会がありましたら、ぜひ普及部の活動にもご協力いただければ幸いです。

【第10回棚田フェスはりま子育て応援フェスティバル】

普及副部長 大内 アルベルト 敏雄

「美しい棚田を未来の子どもたちへ」をテーマに、NPO 法人棚田 LOVERS と棚田♡子育て実行委員会の主催で、兵庫県市川町上牛尾の棚田にて開催されました。

山崎、西口、小西、大内の4名は、小児はりや刺さない鍼の無料体験ブースを設け、その普及に努めました。農業や子育てで身体に疲れが蓄積している方が多く、わずかな体験時間でも辛いところが「軽くなった」と喜びの声をいただきました。

会場では、手作りの農産物や食事のマルシェが並び、羽釜で炊いた棚田米のかしわめしやお味噌汁が

振る舞われ、自然の中で味わう食事は格別の美味しさでした。

本フェスは来年も開催予定です。ご興味のある先生方は、ぜひご一緒ください。

また、平素より普及活動にあたり、パイオネックスおよびディスプレイザブル小児はりをご提供くださった SEIRIN 株式会社に、感謝申し上げます。



【青年部・厚生部主催 BBQ 交流会 開催報告】

青年部長 川本 実央

令和7年11月23日（日）、JR神戸駅近くの「神戸 D51PARK BBQ powered by LOGOS」にて、青年部と厚生部の合同企画による BBQ 交流会を開催いたしました。当日は過ごしやすい気候に恵まれ、BBQ を楽しみながら語らうには最適な環境となりました。

参加者は学生3名を含む計16名。吉田組織部長が県下の鍼灸専門学校に案内チラシを掲示してくださったこともあり、若い世代の参加が実現しました。また、直前まで災害医療研修に参加されていた岩本総務部長をはじめ、役員の先生方にもご参加いただき、世代を超えた交流の場となりました。

アンケート結果は、「BBQ の食事」「参加者との会話・交流」「新しい人との出会い」「雰囲気」が特に好評で、満足度は非常に高いものでした。森口会長によるプチテーピング講習も大変好評で、続編を希望する声が多く寄せられました。損害賠償保険の説明についても、「加入メリットが理解できた」との回答が多く、実務的な情報提供の場としても有意義であったことがうかがえます。

今回の交流会が無事に開催できたのは、参加者の皆さまのお力添えはもちろん、当日の運営を支えてくださった先生方のご尽力の賜物です。吉田先生には参加者募集の段階からご協力いただき、普及部長の山嵯先生には当日の買い出しや食材の追加を快くお手伝いいただきました。さらに、厚生部長であり青年副部長（前期青年部長）でもある實先生には、事前準備から当日の買い出しまで全面的にご支援いただき、交流会を円滑に進めることができました。こうした積極的なご支援は師会の大きな強みであり、会員の皆さまが安心して参加できる環境につながっていると感じております。

そして何より、当日ご参加くださった皆さまが積極的に交流を楽しみ、場を温めてくださったことに深く感謝申し上げます。先生方のご尽力と参加者の皆さまのご協力が重なり合い、今回の交流会は大きな成果を収めることができました。

来年度も同様の BBQ 交流会を必ず開催できるとは限りませんが、企画が実現した際には、今回参加

できなかった方にもぜひ足を運んでいただければ幸いです。新しい出会いと学びの場を広げ、鍼灸師としてのつながりをさらに深めていきたいと考えております。いただいたご意見を参考に、今後も交流と研鑽の場を企画してまいります。

次回も多くの方と笑顔でお会いできることを楽しみにしております。



■ 各支部の活動報告

ここからは、令和7年度に各支部で行われた主な活動について報告します。

地域の特性を生かした取り組みや、会員同士の交流を中心に、各支部の活動の様子を紹介します。

【 但馬支部 活動報告 】

但馬支部の現状と鍼灸の未来を見据えて

但馬支部長 小西 誠一

但馬支部は、これまで一人減り二人減りしながらも、2004 年までは島田寿一先生と私の二人で支部活動に努めてきました。しかし、その島田先生も体調不良により退会され、以降は私一人での活動となりました。



その後、十年余りを経た 2015 年 3 月、兵庫鍼灸専門学校を卒業した地元出身の若手が入会され、後継者ができたことを大変喜びました。大切に育てていかなければと思っていた矢先、10 年後の 2025 年 3 月、一身上の都合によりやむなく退会され、再び支部は一人となってしまいました。今後、新たな入会があるのか、不安が残るのが正直なところです。

と言いますのも、当市で新たに開業される方は何人かおられますが、そのほとんどが鍼灸整骨院です。声をかけても二つ返事で断られることが多く、気持ちがなえそうになることもあります。「数は力なり」と言われるように、何をするにしても人数が多い方が活力につながると感じています。

私はこれまで鍼灸専門で生業を続けてきましたが、若い世代の開業においては、当初から保険が使える方が収入面で安定し、生活基盤を築きやすいのではないかと考えています。そのため本会には、鍼灸が保険適用されやすい環境づくりを強く望んでいます。これは但馬だけでなく、全国的にも必要な課題だと感じています。

2020 年のコロナ禍以降、患者数の減少が続いているように思います。従来から通院されていた患者の減少もありますが、それ以上に新患の来院が極端に減っている印象です。明確な理由は分かりませんが、NHK などでは鍼灸に関する番組が放送されると、それをご覧になった方が数人来院されることがあります。また、少子化が叫ばれて久しいですが、以前は月に数人あった小児への施術も、現在ではほぼ皆無です。胎児位置異常（逆子）への施術についても、年に数人あったものが、今では 4～5 年に一度あるかどうかという状況です。

鍼灸には 3000 年の歴史があります。鍼灸そのものは残っても、鍼灸師が減り続けてしまうのではないかと危惧しています。支部の存続、そして業界の発展のために、これからもひたむきに努力を続けていきたいと考えています。

【西宮支部 鍼灸展の開催報告（第 23 回）】

楽しみながら伝える鍼灸

～西宮支部・鍼灸展の 23 年目～

西宮支部長 永田 美智江

西宮市では、毎年 10 月の第 4 土曜日に市役所周辺で市民祭りが開催されています。今年の来場者数は約 2 万 5 千人で、例年通りの賑わいでした。

西宮支部は、同会場にてテントのブース・机・いす・電源を 1 万円程度でレンタルし、鍼灸展として参加させていただいています。今年で 23 回目の参加になります。

今年の鍼灸展では、「健康相談」を中心に、遊び心を加えた「クイズに答えてラムネをゲット！」の二本柱で実施し、東洋医学や鍼灸に対する市民の反応を確認することにしました。



健康相談には、肩こり・腰痛・不眠・筋力低下、また効果のあるツボの場所を知りたいといった相談があり、来場者は 10 名ほどでした。

一方、「クイズに答えてラムネをゲット！」には、子ども連れの家族や高齢者の友人同士を中心に、約 150 名の方々が参加してくださいました。どのようなクイズか、以下に紹介します。クイズは正解するとラムネがもらえ、回答は 3 択で 3 回まで挑戦可能です。

- ・ 本当にある筋肉の名前は？ (A ヒラメ筋／B タイ筋／C サンマ筋)
- ・ お灸のもぐさは何からできている？ (A バナナの葉／B ヨモギの葉／C ビワの葉)
- ・ 小児鍼（写真と現物）は何に使うもの？ (A お灸／B 小児はり／C かゆみ止め)
- ・ 百会のツボはどこ？ (A あたま／B おなか／C ひざ)

幼稚園児や小学生が答えることを前提に内容を考え、◎ピンポン・✕ぶっぶーの音が出るグッズを使用しました。音を出すタイミングが遅れたり、押し忘れてたりして爆笑が起きる場面もあり、私たち自身も楽しみながら、市民の皆さんに答えにまつわる豆知識をお伝えすることができました。

10 年以上前は、参加する鍼灸師が 10 名以上おり、実際に鍼やお灸を体験していただく内容が中心でしたが、現在は参加者が 3～4 名に減少しています。そのため、少人数でも無理なく、楽しく取り組める内容へと試行錯誤を重ねてきました。今年は 3 名での参加でしたが、人手不足を感じることなく実施できたと感じています。

私が入会した 12 年前は 24 名いた支部会員も、現在は 13 名となりました。高齢や廃業、逝去など理由はさまざまですが、会員数の減少に伴い、支部活動の内容を見直す必要がありました。

昨年初めて導入した鍼灸クイズは、想像以上に私たち自身も楽しめる取り組みであることが分かり、今年は音の出るグッズとラムネのプレゼントを取り入れました。鍼灸にまつわるクイズは、市民の皆さんに鍼灸を知ってもらう良い機会となり、今後にも生かせる内容だったと考えています。

会員数が減少する中でも、知恵を出し合い、前向きに試行錯誤することの大切さを実感できた鍼灸展でした。

【 東播支部 定例会 開催報告 】

少人数だからこそ深まる交流 ～東播支部 定例会の取り組み～

東播支部長 園田 泰

東播支部では、2 か月に 1 度、定例会を開催しています。参加者は毎回 4～5 名ほどで、夕食を共にしながら、ざっくばらんに意見交換を行う和やかな雰囲気の集まりです。初参加の先生も自然と輪に入りやすく、先輩鍼灸師に業界の動向や施術方法について質問したり、日々の臨床での工夫や悩みを共有したりと、活発な交流が行われています。

■ 定例会で交わされる話題

最近の定例会で特に印象に残っている話題として、セクハラ対策についての情報共有が挙げられます。患者様への配慮や院内での工夫など、それぞれの先生が実践している具体的な取り組みが紹介され、非常に学びの多い時間となりました。また、地域のお祭りを盛り上げる活動をされている先生や、プライベートでの気分転換方法、副業での工夫など、個人経営ならではの多様な話題も飛び出し、終始和やかな雰囲気で会は進みました。

■ 支部として大切にしていること

東播支部の定例会で大切にしているのは、「気軽に話しやすい雰囲気」です。特別な形式にとらわれず、自然体で参加できることが、継続的な交流につながっていると感じています。

■ これから参加を考えている先生方へ

現在は少人数での開催ですが、今後さらに多くの先生方にご参加いただければと考えています。東播支部の活動にご興味のある方は、ぜひ一度、定例会に足を運んでみてください。



【 灘支部 ボランティア活動報告 】

児童養護施設 信愛学園にて小児はりボランティア活動

普及副部長 大内 アルベルト 敏雄

灘支部では、毎月第三火曜日、児童養護施設・信愛学園にて小児はりのボランティア活動を行っています。ボランティア当日は、症状のある乳幼児のリストをいただき、お昼寝から起きてきた順番で施術を進めていきます。子どもたちは皆とても可愛らしく、私自身の四人目のわが子のように感じています。

この活動を始めてから 11 年目となりました。活動の礎を築いてくださった先輩方に感謝するとともに、その思いに恥じぬよう、今後も継続していきたいと考えています。

ご興味のある先生方がいらっしゃいましたら、どうぞお気軽に大内までご連絡ください。



■寄稿文

第 20 回 JIMTEF 災害医療研修ベーシックコースを受講して

青年部長 川本 実央

昨年、「第 7 回 DSAM 災害支援鍼灸マッサージ師合同育成講習会」に参加したことをきっかけに、JIMTEF の災害医療研修に関心を持つようになりました。

正直なところ、兵庫県鍼灸師会から 8 月にメールで研修のお知らせをいただいた際には、内容には興味があったものの、すぐに受講しようという気持ちにはなれませんでした。その理由は、申請書に記載されていた研修のボリュームにあります。1 か月の間に 1000 分以上、20 講座という数字を見て、少し尻込みしてしまったのです。

私は災害支援に強い使命感を持っているわけではなく、阪神淡路大震災も幼少期の出来事で、実感としては遠いものでした。そのため、「学べるなら学んでおいた方がいいかな」という程度の気持ちで、研修の数字だけを見て受講をためらっていたのだと思います。ですが、同じような理由で受講を迷っている方に向けて、「実際に受けてみると意外と負担が少なく、学びが多かった」とお伝えしたく、今回の体験を紹介させていただきます。

研修は e ラーニング形式で、インターネット環境さえあれば、自分の都合に合わせて受講できるオンライン方式でした。決まった日時に参加する必要がないため、まとまった時間を確保する負担もなく、気軽に取り組める内容でした。

各講義には資料が豊富に用意されており、英語表記や専門用語が多く、初めは難しそうに感じました。しかし、YouTube を利用した講師の解説動画が付いており、実際に視聴してみると非常にわかりやすく、安心して学ぶことができました。動画の長さは 30 分から 1 時間半程度と講義によって異なりますが、講師の話し方がゆっくりで、私は 1.5～2 倍速で視聴することで、むしろ聞き取りやすく感じました。

1 講座につき、資料・動画・確認問題（2～4 問）・講師への質問・感想の 5 つのコンテンツがありましたが、1 回につき 1～1.5 時間ほどのペースで週 3 回受講すれば、無理なく修了できる内容でした。

昨年の DSAM 研修は鍼灸師向けの内容が中心でしたが、今回の JIMTEF 研修では、他職種との連携や、海外での災害支援の歴史、災害医療における情報共有の方法（カルテの読み書きなど）について学ぶことができました。鍼灸師としての支援に特化した内容ではありませんでしたが、他職種がどのような情報を必要としているかを知ること、今後の連携に役立つ視点を得られました。

それぞれの研修には異なる良さがあり、講義時間や講座数だけで判断して受講を見送るのはもったいないと感じました。JIMTEF の研修も、受講して本当に良かったと思っています。

■ トピック

【今後の予定】

第3回 学術講習会

日 時：2月1日（日）13：00～16：10

会 場：神戸市産業振興センター

テーマ：小児のアレルギー（実技あり）

令和8年度 予算総会

日 時：3月29日（日）13：00～

会 場：兵庫県鍼灸師会会館

【お知らせ】

① 日本鍼灸師会 公式 LINE アカウント 友だち募集中！

講習会等の最新情報を迅速に配信。

会員マイページやeラーニングにもスムーズにアクセス
できます。

▶ お友だち登録はこちら



② あはき師 労災特別加入 受付中！

一人で開業されている「あはき師」も加入できる労災保
険です。

詳細：日本あはき師厚生会 HP

<https://ahaki-rousai.jp/>

③ 「日鍼会マイページ登録」がまだの皆さまへ

以下の確認・管理が可能です。

- ・会員基本情報
- ・研修受講履歴（NGK システム利用者）
- ・日本鍼灸新報 送付先
- ・労災保険・賠償保険の加入状況
- ・鍼灸ネット登録状況

▶ 詳細・登録はこちらから



【募 集】

<灘支部> 小児はりボランティア募集

灘支部では毎月、小児はりボランティアを行っています
（※支部不問）。

場 所：児童養護施設 親愛学園

日 時：毎月 第3火曜日・14：00～15：30 前後

内 容：小児はり

担 当：灘支部 大内

<学術部> 学術講習会 運営スタッフ募集

夏季大学および各学術講習会にて、会場準備・受付業務
のお手伝いしていただける方を募集しています。

（交通費補助あり）

活動場所：夏季大学・各講習会会場

内 容：詳細は担当まで

担 当：学術部 西口

【報告】これまで活動内容の関係から「災害対策委員会」としてご紹介しておりましたが、当委員会の本来
の役割を踏まえ、本号より正式名称である「危機管理委員会」に戻しました。

<危機管理委員会（旧 災害対策委員会）より> 災害時緊急連絡 LINE 使用状況（令和7年6月～12月）

・7月30日 カムチャッカ地震による津波発生に伴う安否確認を実施

LINE 開設：令和4年（2022年）8月～

会 員 消 息 (令和7年6月～12月)

《 入 会 》

中央区支部 稲田 健一 氏

《 退 会 》

西播支部 塚本 賢史 氏

西宮支部 織部 啓四郎 氏

灘 支部 恵美 公二郎 氏

《 登録事項等変更 》 (住所・勤務先・屋号等)

伊丹支部 三好 伸明 氏

東播支部 園田 泰 氏

《 訃報 》

東播支部 小川 幹央 氏

尼崎支部 太田 礼子 氏 御母堂様

謹んでご冥福をお祈りいたします。

* 会員消息についての詳細は各支部長または事務所にお問い合わせください。

編 集 後 記

本号の制作にあたり、年末年始を挟む進行となったことから、10月より原稿のご依頼をさせていただきました。各先生方には、お忙しい中にもかかわらず、多大なるご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

また、11月・12月の会務や行事が重なる師走の時期にも関わらず、ご尽力いただきましたこと、重ねて御礼申し上げます。

本号の編集にあたっては、これまでの会誌を参考にしながら試行錯誤を重ねました。手前味噌ではありますが、全体を通して、これまで以上に読みやすい構成に近づけることができたのではないかと感じております。校正作業を通じて、普段なかなか触れる機会のない分野や活動にも目を向けることができ、編集者自身にとっても学びの多い時間となりました。

今後も、会員の皆様にとって親しみやすく、情報が伝わりやすい会誌を目指してまいります。お気づきの点やご意見がございましたら、ぜひお寄せください。



広報部 圓地 綾

【会務報告について】

本号に掲載の会務報告は、正式な議事録をもとに、会誌掲載用として内容の正確性を保ちながら、読みやすさに配慮して編集しています。詳細につきましては、総務部保管の議事録をご参照ください。



毎日使うものだから、安心・安全なものを

毎日使うものだから、環境にやさしいものを

アキュポスト

ACU POST

2025年
2月
新発売

日本の鍼灸を変える、ディスポ鍼の新しいスタンダード。

販売代理店

株式会社メイプル名古屋

- 〒466-0064 名古屋市昭和区鶴舞 2-5-22 NJビル4階
- <https://www.maiple-nagoya.com/>
- info@maiple-nagoya.com

フリーダイヤル

☎ 0120-869-758
☎ 0120-098-758

ご購入はこちら



実用新案登録

剥離紙を **カ****ラ****ー** **分**け ひと目でわかる
効率UP!
今までになかった **円皮鍼**

I'SSHIN **円皮鍼** ピンポイント
PinPoin

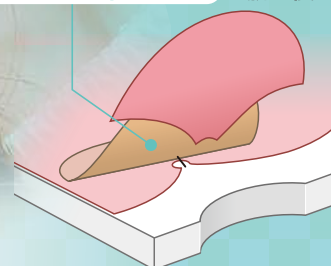
ギュッと

円皮鍼の進化が つまった
PinPoin

丸型テープ ではがれにくい

二重構造テープ で鍼を固定

3Mマイクロポアテープ で肌に優しい



もちろん!
通常の置き針と
しても

I'SSHIN 円皮鍼 PinPoin

Pink	0.7 × 0.16 mm
Blue	0.9 × 0.16 mm
Yellow	1.2 × 0.20 mm
Black	1.5 × 0.20 mm

72本入り
(6本入り個包装×12)

定価 **1,320円** (税別1,200円)

管理医療機器 医療機器認証番号 307AGBZX00010000



ディスポ鍼
I'SSHIN

株式会社 いっしん
〒651-0066 神戸市中央区国香通1-2-2F
TEL 078-251-8111
<http://isshin.asia/>



ハイモデルへ
仕様変更

至高の施術へ
ストレスフリーで



SARASA ビューティーニードル
— Beauty Needle —

医療機器認証番号第221AGBZX00086Z00号

ハイモデル仕様

鍼柄と鍼管を溶着



刺鍼前にカチッと外すだけ

“美容鍼”に特化した【やさしい鍼】

定価 **¥2,530円** (税込)

内出血のリスクを低減させるために
『あえて丸い鍼尖』

切皮痛を抑え、スムーズな刺入を可能にした
『医療用シリコン塗布』

仕様変更により実現した
『抜群の操作性』

製造販売元



株式会社 **ファロス**

TEL 072-282-5537

FAX 072-282-5597

〒590-0051 大阪府堺市堺区幸通1番15号

<https://www.pharos-jp.com>

無料サンプル
ご依頼窓口

株式会社ファロス 営業部 林部 健太

✉ hayashibe@pharos-jp.com

一人暮らしが不安
自宅でいつまで住め
るかな？

鍼灸院さまへ
朗報！

1人身なので亡くな
ったあとのことをだ
れかに任せたい

介護が必要になった
らどうしよう・・・
家族に迷惑をかけた
くない

こんな
お悩み
のある患者様
ご紹介ください！！

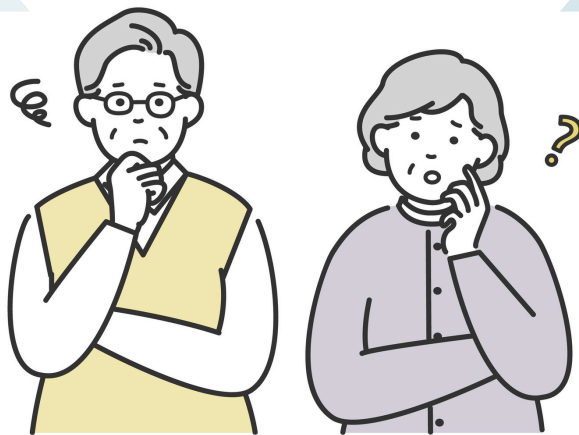
墓じまいをしたい
納骨先を考えたい

老人ホームの違いが
わからない
元気なうちから入居
したい！

安心して暮らしたい
誰かに相談したい

円満な相続をしたい
相続の手続が複雑
お世話になった方に
財産を残したい

とにかく悩みを聞い
てほしい！



鍼灸院さまとのご提携により顧客満足度を高めます！

☎078-600-2683

身元保証 後見 遺言・相続 死後事務 葬儀・納骨 生前・遺品整理
不動産活用・処分 空き家対策など なんでもご相談ください！

一般社団法人フラワーライフサポート協会

[所在地] 神戸市中央区加納町2丁目6番21-303

[☎電話] 078-600-2683

[サイト] <https://hanaie-office.com>

[メール] mail@hanaie-office.com

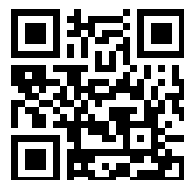
[LINE] <https://lin.ee/UUb58Hw>



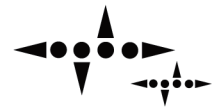
いつもあなたのそばに

花家行政書士事務所

HANAIE Administrative Scrivener Office



チュウオーの 灸を科学するシリーズ



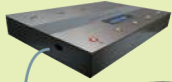
もぐさ燃焼解析システム

MOXATH

今までに
なかった
教育 / 研究時の灸温度を
客観的に数値で測定する。

- もぐさ燃焼台 / 温度測定面
米粒大のもぐさを的確に載せやすい
ターゲット付き測定面
- 最大 5 チャンネル測定可能
最大 5 個のもぐさ温度が測定可能。
試験や臨床において連続的に使用
することにも配慮
- 直感的な操作性
電源に接続し、この測定開始スイッチ
を押せば、1 秒後に測定開始。
複雑な操作が不要。

■最高到達温度表示
各チャンネルの最高到達温度を表示。パソコンがなくても使用可能。
施灸有効熱量の計算：灸が皮膚に与える熱量を表示
測定結果は、PC 上でグラフ化、比較、保存可能



モクス
MX-5

70th
since 1955



本社

株式会社 チュウオー CHUO MEDICAL SYSTEM CO.,LTD.

URL <https://chuoms.co.jp> E-mail mail@chuoms.co.jp

〒665-0874 兵庫県宝塚市中筋1-9-32 TEL.(0797)88-2121(代) FAX.(0797)88-1313



YouTube



WEB

温灸器

温度切替 3 段階タイプ

バンシノプロ®

医療機器認証番号
228AGBZX00118000

安全・簡単

温熱刺激の間は微弱な音が出て、自動で停止。
目の不自由な方やお灸の苦手な方でも簡単に使用可能。



温度切替 2 段階タイプ

バンシノネオ メイシノ

228AGBZX00118A01

温度切替 1 段階タイプ

バンシノ

228AGBZX00118A02

熱鍼感覚の温灸器

温度切替 3 段階タイプ

IKKYU® / 一灸

治療家の必需品



火を
使わない

煙を
出さない

ハンディQ

使わずに安全

お灸感覚の温灸器

鍼灸施術を
いつでも
どこでも
何度でも

【日本鍼灸師会賠償責任保険】 兵庫県取扱代理店



Total Risk & Life Management

株式会社ビーンスターク

本社 : 明石市大久保町八木 126 - 8 TEL 078 - 938 - 6630
神戸オフィス : 神戸市須磨区前池町 2 - 4 - 8 TEL 078 - 732 - 8809

自動車・
自転車への備え



すまいへの備え



病気と
ケガへの備え



がん・三大疾病・
介護への備え



選べるって、可能性だ。

上質もぐさの
落ち着く香り

高品質
もぐさ

安定した
温度

温度が
選べる

長生灸

200壮入 / 1,000壮入

レギュラー・ライト・ソフト・ハード



長生灸

煙を抑えて
どんな場所でも

線香でも
火がつく

無煙だから
場所を
選ばない

独自の
炭化技術

長生灸Non-smoke

200壮入 / 600壮入



伊吹もぐさ製造本舗

株式会社 山正

<https://moxa.net> E-mail: info@moxa.net

本 社 〒526-0244 滋賀県長浜市内保町 238 番地 2
TEL 0749-74-0330 (代) FAX 0749-74-0466

東京営業所 〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町 1-20-1 吉祥寺永谷シティプラザ 917 号室
TEL 0422-23-7881 FAX 0422-23-7882



発 行

一般社団法人 兵庫県鍼灸師会

会 長 森 口 一 也

兵庫県鍼灸師会館

〒650-0003 兵庫県神戸市中央区山本通 2-14-31

TEL : 078-231-1189

FAX : 078-231-4189

URL : <https://hyogo-harikyu.or.jp/>

E-mail : hyogo.am@gmail.com

編集責任者

広報部長 圓地 綾

印刷会社

藤本印刷株式会社 三田営業所

〒669-1533 兵庫県三田市三田町 37 番 5 号

TEL : 079-563-3131 FAX : 079-552-5134



一般社団法人 兵庫県鍼灸師会